

はじめに

令和6年中の全国の交通事故発生状況は、発生件数、死者数、負傷者数ともに、前年より減少しました。

その中で徳島県の交通事故は、

発生件数	1, 817件	(前年比-170件)
死者数	33人	(前年比+5人)
負傷者数	2, 145人	(前年比-207人)

と、発生件数及び負傷者数は減少しましたが、交通事故死者数は前年より5人、17.9%増加しました。

徳島県の交通死亡事故の特徴は、

○ 高齢者の死者	23人	(前年比+2人、構成率 69.7%)
○ 飲酒運転による死者	2人	(前年比+1人、構成率 6.1%)
○ 四輪乗車中の死者	21人	(前年比+12人、構成率 63.6%)
うちシートベルト等非着用者	13人	(構成率 61.9%)
着用していれば助かった可能性のあった者	10人	(構成率 76.9%)
○ 二輪(原付含む)乗車中の死者	3人	(前年比+2人、構成率 9.1%)
○ 自転車乗用中の死者	4人	(前年比+1人、構成率 12.1%)
うちヘルメット非着用者	3人	(構成率 75.0%)
着用していれば助かった可能性のあった者	2人	(構成率 66.7%)
○ 歩行中の死者	5人	(前年比-10人、構成率 15.2%)
うち道路横断中	1人	(構成率 20.0%)
○ 交差点事故(付近含)による死者	7人	(前年比-6人、構成率 21.2%)
○ 夜間事故による死者	14人	(前年比-1人、構成率 42.4%)
うち歩行中	4人	(構成率 28.6%)
うち反射材用品非着用者	3人	(構成率 75.0%)

などが挙げられ、多くの尊い命が交通事故で失われています。

徳島県は、第11次徳島県交通安全計画に基づき、交通事故の犠牲者を限りなくゼロに近づけるために、引き続き関係機関・団体、交通ボランティアなどの皆様と連携を図りながら、総合的な交通事故防止対策をなお一層強力に進めることとしています。

本冊子は、交通事故防止対策を推進する上での基礎資料として、令和6年中の交通事故に関する統計をまとめたものです。

本冊子が、県民一人ひとりの交通マナーアップの一助になれば幸いに存じます。

徳島県警察本部交通部長

目 次

第 1	全国の交通事故	1
1	令和 6 年中の交通事故発生状況	1
2	交通事故死者数の年別推移	1
3	高齢者（65歳以上）死者数と人口10万人当たり死者数の推移	1
4	都道府県別死者数の年別推移	2
第 2	四国の交通事故	3
1	交通事故発生状況	3
2	死者数の年別推移	3
3	死者の増減率・人口・車両台数・免許人口当たりの全国順位	3
4	交通事故の年別推移	4
第 3	徳島県の交通事故	5
1	前年対比	5
2	交通事故の年別推移	5
3	月別交通事故発生状況	6
4	警察署別・市町村別交通事故発生状況	7
5	交通事故の概況	8
(1)	時間帯別・昼夜別・曜日別	8
(2)	路線別	9
(3)	道路形状別	10
(4)	事故類型別	11
(5)	当事者種別	12
(6)	当事者の年齢層別	13
(7)	死傷者の状態別・年齢層別	14
(8)	違反別（第一当事者）	15
6	死亡事故の概況	16
7	子供の交通事故	18
8	高校生の交通事故	20
9	若者（16歳以上25歳未満）の交通事故	22
10	高齢者（65歳以上）の交通事故	24
11	高齢ドライバー（65歳以上の原付以上運転者）の交通事故	26
12	高齢ドライバー（75歳以上の原付以上運転者）の交通事故	28
13	歩行者の交通事故	30
14	自転車の交通事故	32
15	二輪車の交通事故	34
16	四輪車の交通事故	36
17	シートベルト着用状況	38
18	無謀運転による交通事故	39
19	飲酒運転による交通事故	40
20	安全運転管理者等選任事業所が関係した交通事故	41
21	交通情勢の推移	42

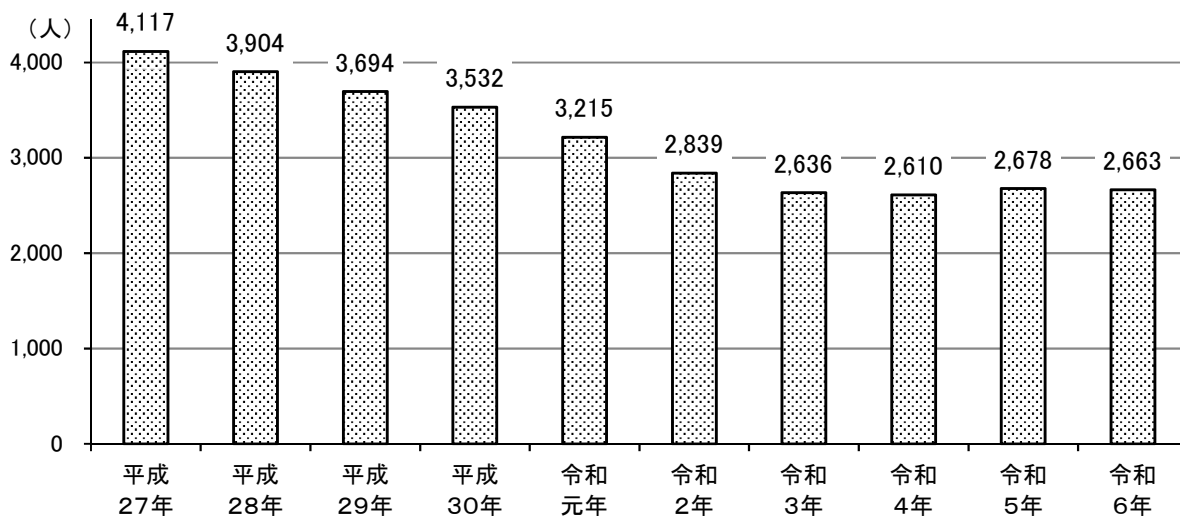
第1 全国の交通事故

1 令和6年中の交通事故発生状況

区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和6年	290,895	2,663	344,395
令和5年	307,930	2,678	365,595
増減数	△ 17,035	△ 15	△ 21,200
増減率	△ 5.5	△ 0.6	△ 5.8

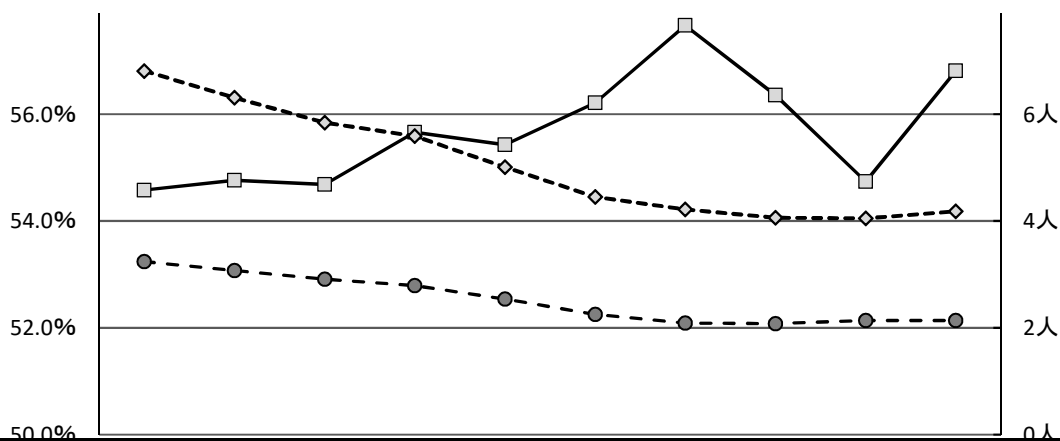
注 △は減少を示す。(以下同じ)

2 交通事故死者数の年別推移



3 高齢者(65歳以上)死者数と人口10万人当たり死者数の推移

—□— 高齢者構成率 -◇- 10万人あたり -●- 10万人あたり高齢者



	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	増減数	増減率	
全年齢	4117	3904	3694	3532	3215	2839	2636	2610	2678	2663	-15	-0.6	
高齢者	2247	2138	2020	1966	1782	1596	1520	1471	1466	1513	47	3.2	
構成率	54.6	54.8	54.7	55.7	55.4	56.2	57.7	56.4	54.7	56.8	**	**	
人口10万人あたり	全年齢	6.81	6.31	5.84	5.59	5.01	4.45	4.22	4.06	4.05	4.18	0.13	3.2
	高齢者	3.24	3.07	2.91	2.79	2.54	2.25	2.09	2.08	2.14	2.14	0	-0.1

4 都道府県別死者数の年別推移

区 分	平 成 2 7 年	平 成 2 8 年	平 成 2 9 年	平 成 3 0 年	令 和 元 年	令 和 2 年	令 和 3 年	令 和 4 年	令 和 5 年	令 和 6 年
北 海 道	177	158	148	141	152	144	120	115	131	104
東 青 森 県	40	53	42	45	37	28	29	31	45	43
岩 手 県	80	73	61	59	45	46	35	37	35	28
宮 城 県	66	71	51	56	65	44	42	37	47	47
秋 田 県	38	54	30	42	40	37	28	33	32	31
山 形 県	57	28	38	51	32	30	24	26	34	24
北 福 島 県	77	90	68	75	61	57	49	47	55	51
東 京 都	161	159	164	143	133	155	133	132	136	146
関 茨 城 県	140	150	143	122	107	84	80	91	93	94
栃 木 県	98	76	95	89	82	60	56	50	59	60
群 馬 県	68	62	67	64	61	45	50	47	47	49
埼 玉 県	177	151	177	175	129	121	118	104	122	113
千 葉 県	180	185	154	186	172	128	121	124	127	131
神 奈 川 県	178	140	149	162	132	140	142	113	115	109
新 潟 県	97	107	85	102	93	64	47	61	55	55
山 梨 県	33	35	37	37	25	21	32	25	29	28
長 野 県	69	121	79	66	65	46	45	46	42	57
東 静 岡 県	153	137	128	104	101	108	89	83	70	88
中 富 山 県	70	60	37	54	34	26	29	34	31	22
石 川 県	46	48	34	28	31	40	26	22	28	30
福 井 県	47	51	46	41	31	41	26	27	20	23
岐 阜 県	106	90	75	91	84	43	61	75	50	70
愛 知 県	213	212	200	189	156	154	117	137	145	141
部 三 重 県	87	100	86	87	75	73	62	60	66	46
近 滋 賀 県	73	53	55	39	57	49	37	38	43	28
京 都 府	87	60	66	52	55	49	51	45	59	52
大 阪 府	196	161	150	147	130	124	140	141	148	127
兵 庫 県	171	152	161	152	138	110	114	120	103	109
奈 良 県	46	47	40	45	34	25	39	29	26	23
畿 和 歌 山 県	48	40	38	36	33	18	31	24	31	34
中 鳥 取 県	38	17	26	20	31	17	19	14	14	15
島 根 県	27	28	17	20	25	18	10	16	22	9
岡 山 県	87	79	97	68	75	62	57	74	49	60
広 島 県	95	86	91	92	75	71	70	74	78	68
国 山 口 県	64	64	79	52	45	42	34	31	35	51
四 徳 島 県	27	49	34	31	41	20	32	23	28	33
香 川 県	52	61	48	44	47	59	37	35	33	31
愛 媛 県	78	77	78	59	42	48	50	44	43	52
国 高 知 県	30	42	29	29	33	34	25	26	23	21
九 福 岡 県	152	143	139	136	98	91	101	75	103	91
佐 賀 県	48	35	36	30	34	33	23	23	13	24
長 崎 県	45	41	47	36	33	34	27	28	36	26
熊 本 県	79	67	73	60	69	46	39	53	37	55
大 分 県	46	42	44	39	41	43	36	32	32	28
宮 崎 県	52	45	42	34	39	36	30	32	30	39
鹿 児 島 県	77	65	66	64	61	53	47	42	40	53
州 沖 縄 県	41	39	44	38	36	22	26	34	38	44
合 計	4,117	3,904	3,694	3,532	3,215	2,839	2,636	2,610	2,678	2,663

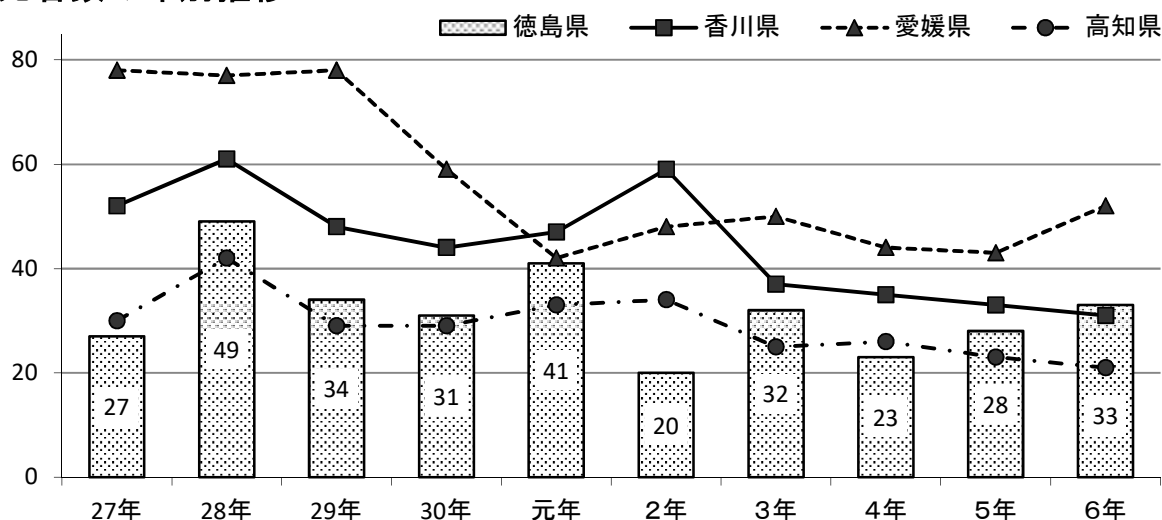
第2 四国の交通事故

1 交通事故発生状況

区分		県別				合計
		徳島県	香川県	愛媛県	高知県	
令和6年	発生件数	1,817	2,943	2,074	898	7,732
	死者数	33	31	52	21	137
	負傷者数	2,145	3,579	2,271	984	8,979
令和5年	発生件数	1,987	3,041	2,115	975	8,118
	死者数	28	33	43	23	127
	負傷者数	2,352	3,712	2,315	1,049	9,428
増減数	発生件数	△ 170	△ 98	△ 41	△ 77	△ 386
	死者数	5	△ 2	9	△ 2	10
	負傷者数	△ 207	△ 133	△ 44	△ 65	△ 449
増減率	発生件数	△ 8.6	△ 3.2	△ 1.9	△ 7.9	△ 4.8
	死者数	17.9	△ 6.1	20.9	△ 8.7	7.9
	負傷者数	△ 8.8	△ 3.6	△ 1.9	△ 6.2	△ 4.8

△は減少を示す。

2 死者数の年別推移



3 死者数の増減率・人口・車両台数・免許人口当たりの全国順位

区分		県別			
		徳島県	香川県	愛媛県	高知県
死者数の増減率		17.9	△ 6.1	20.9	△ 8.7
	全国順位	37	18	38	15
人口10万人当たりの死者数		4.82	3.38	4.08	3.20
	全国順位	47	37	46	33
車両10万台当たりの死者数		5.30	3.86	5.03	3.72
	全国順位	47	37	46	34
免許人口10万人当たりの死者数		6.60	4.69	5.86	4.59
	全国順位	47	36	46	33

△は減少を示す。

注1 「人口10万人当たり」の算出基礎とした人口は、総務省統計資料「令和6年10月1日現在推計人口」による。

2 「車両10万台当たり」の算出基礎とした車両台数は、国土交通省統計資料「自動車保有車両数月報（令和6年12月末現在）」による。ただし、原付二種・一種、小型特殊車は総務省統計資料「市町村税課税状況等の調査（令和6年7月1日現在）」による。

3 「免許人口10万人当たり」の算出基礎とした免許人口は、令和6年12月末現在である。（運転免許課調べ）

4 交通事故の年別推移

年 別		県 別				合 計
		徳 島 県	香 川 県	愛 媛 県	高 知 県	
平成 27 年	発 生 件 数	3,866	7,823	5,086	2,391	19,166
	死 者 数	27	52	78	30	187
	負 傷 者 数	4,825	9,551	5,962	2,732	23,070
平成 28 年	発 生 件 数	3,579	6,790	4,497	2,193	17,059
	死 者 数	49	61	77	42	229
	負 傷 者 数	4,424	8,434	5,317	2,447	20,622
平成 29 年	発 生 件 数	3,151	6,126	4,097	1,790	15,164
	死 者 数	34	48	78	29	189
	負 傷 者 数	3,848	7,531	4,758	2,000	18,137
平成 30 年	発 生 件 数	2,809	5,168	3,487	1,613	13,077
	死 者 数	31	44	59	29	163
	負 傷 者 数	3,460	6,243	4,055	1,791	15,549
令 和 元 年	発 生 件 数	2,515	4,537	2,811	1,556	11,419
	死 者 数	41	47	42	33	163
	負 傷 者 数	3,027	5,525	3,168	1,700	13,420
令 和 2 年	発 生 件 数	2,165	3,722	2,404	1,263	9,554
	死 者 数	20	59	48	34	161
	負 傷 者 数	2,567	4,514	2,671	1,382	11,134
令 和 3 年	発 生 件 数	2,121	3,287	2,260	1,046	8,714
	死 者 数	32	37	50	25	144
	負 傷 者 数	2,478	3,957	2,465	1,142	10,042
令 和 4 年	発 生 件 数	1,960	3,144	2,132	943	8,179
	死 者 数	23	35	44	26	128
	負 傷 者 数	2,333	3,750	2,355	1,010	9,448
令 和 5 年	発 生 件 数	1,987	3,041	2,115	975	8,118
	死 者 数	28	33	43	23	127
	負 傷 者 数	2,352	3,712	2,315	1,049	9,428
令 和 6 年	発 生 件 数	1,817	2,943	2,074	898	7,732
	死 者 数	33	31	52	21	137
	負 傷 者 数	2,145	3,589	2,271	984	8,989

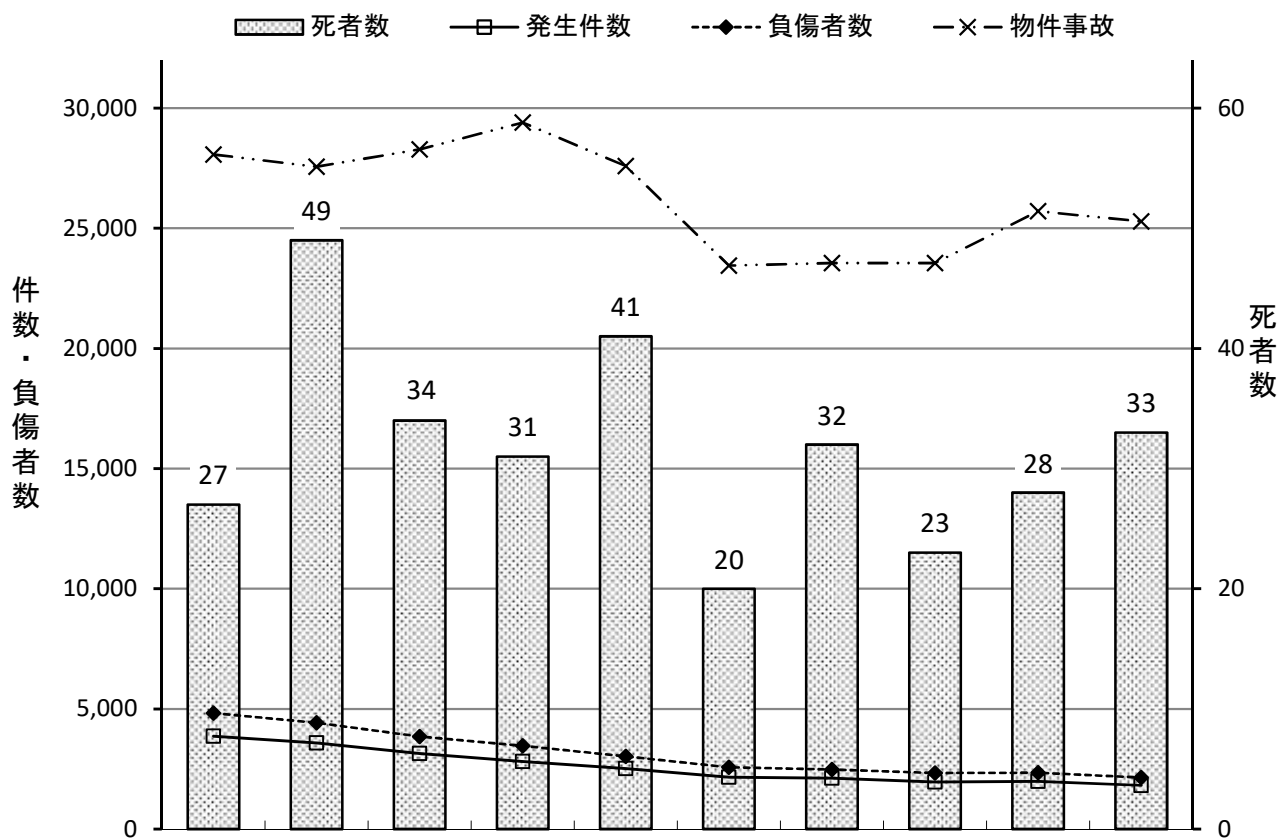
第3 徳島県の交通事故

1 前年対比

区 分	発 生 件 数	死 者 数	負 傷 者 数
令 和 6 年	1,817	33	2,145
令 和 5 年	1,987	28	2,352
増 減 数	△ 170	5	△ 207
増 減 率	△ 8.6	17.9	△ 8.8

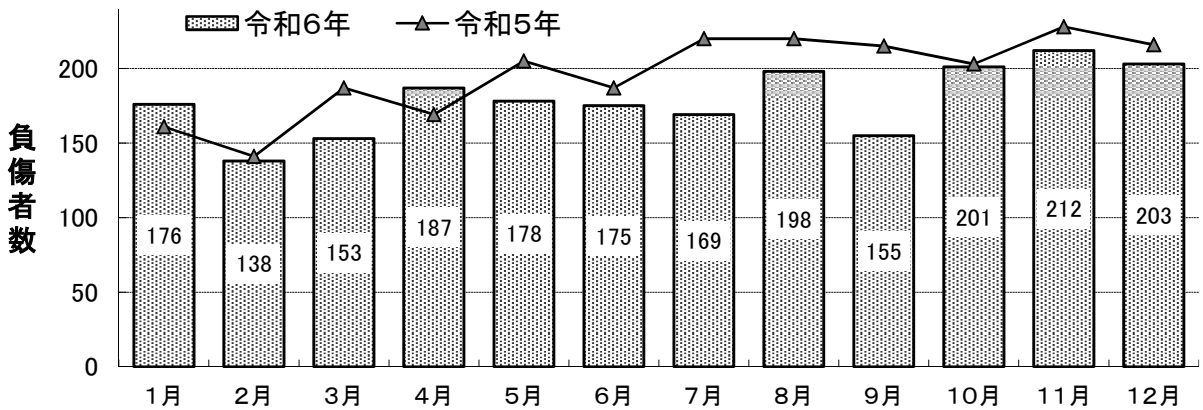
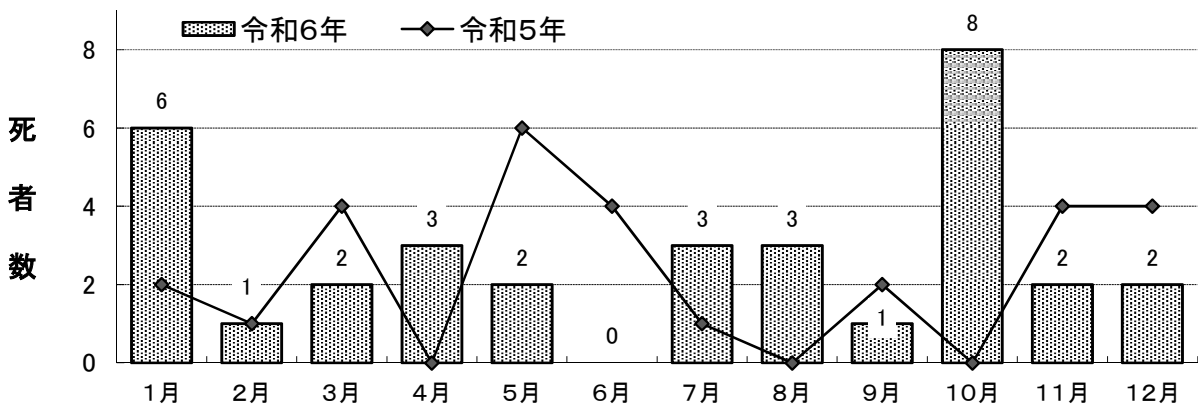
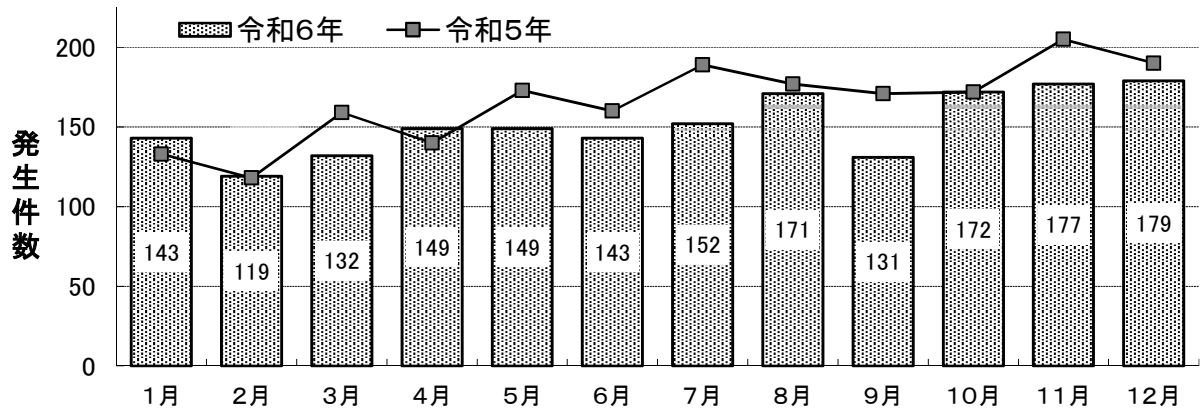
△は減少を示す。

2 交通事故の年別推移



区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成元 年	令和2 年	令和3 年	令和4 年	令和5 年	令和6 年
発生件数	3,866	3,579	3,151	2,809	2,515	2,165	2,121	1,960	1,987	1,817
指数	100	93	82	73	65	56	55	51	51	47
死者数	27	49	34	31	41	20	32	23	28	33
指数	100	181	126	115	152	74	119	85	104	122
負傷者数	4,825	4,424	3,848	3,460	3,027	2,567	2,478	2,333	2,352	2,145
指数	100	92	80	72	63	53	51	48	49	44
物件事故	28,063	27,560	28,285	29,398	27,595	23,449	23,558	23,999	25,710	25,284
指数	100	98	101	105	98	84	84	86	92	90

3 月別交通事故発生状況



区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
令和6年	発生件数	143	119	132	149	149	143	152	171	131	172	177	179	1,817
	死者数	6	1	2	3	2	0	3	3	1	8	2	2	33
	負傷者数	176	138	153	187	178	175	169	198	155	201	212	203	2,145
	物件事故	1,945	1,780	2,197	1,983	2,094	1,995	2,284	2,281	2,069	2,172	2,183	2,301	25,284
令和5年	発生件数	133	118	159	140	173	160	189	177	171	172	205	190	1,987
	死者数	2	1	4	0	6	4	1	0	2	0	4	4	28
	負傷者数	161	141	187	169	205	187	220	220	215	203	228	216	2,352
	物件事故	1,862	1,756	2,135	2,056	2,134	2,068	2,147	2,442	2,062	2,365	2,222	2,461	25,710

4 警察署別・市町村別交通事故発生状況

警察署 市町村別		区分		令和6年				令和5年				増 減 数				増 減 率			
		件数	死者	負傷者	うち 重傷者	件数	死者	負傷者	うち 重傷者	件数	死者	負傷者	うち 重傷	件数	死者	負傷者	うち 重傷		
合 計		1,817	33	2,145	280	1,987	28	2,352	257	△170	5	△207	23	△8.6	17.9	△8.8	8.9		
徳島中央	徳島市	523	2	607	67	496	3	561	55	27	△1	46	12	5.4	△33.3	8.2	21.8		
	佐那河内村	5		8	4	3	1	2		2	△1	6	4	66.7	△100.0	300.0			
徳島名西	徳島市	253	2	280	34	287	1	328	27	△34	1	△48	7	△11.8	100.0	△14.6	25.9		
	石井町	52	1	61	10	71		88	12	△19	1	△27	△2	△26.8		△30.7	△16.7		
	神山町	4		8	1	10		10	5	△6		△2	△4	△60.0		△20.0	△80.0		
徳島板野	徳島市	84	1	95	10	117	1	141	17	△33		△46	△7	△28.2		△32.6	△41.2		
	松茂町	38		47	5	28	1	35	5	10	△1	12		35.7	△100.0	34.3			
	北島町	42		44	5	52	1	62	6	△10	△1	△18	△1	△19.2	△100.0	△29.0	△16.7		
	藍住町	76	1	96	7	79	1	96	7	△3				△3.8					
	板野町	19	1	20	1	21	1	25	2	△2		△5	△1	△9.5		△20.0	△50.0		
	上板町	26		36	4	27		31	2	△1		5	2	△3.7		16.1	100.0		
鳴門	鳴門市	110	1	129	17	129	2	152	19	△19	△1	△23	△2	△14.7	△50.0	△15.1	△10.5		
小松島	小松島市	117	2	139	21	114	3	127	15	3	△1	12	6	2.6	△33.3	9.4	40.0		
	勝浦町	3		5	2	4		5		△1		2	△25.0						
	上勝町					1		1	1	△1		△1	△1	△100.0		△100.0	△100.0		
阿南	阿南市	127	3	163	23	176	2	238	26	△49	1	△75	△3	△27.8	50.0	△31.5	△11.5		
	那賀町	9	1	12	7	8		9	4	1	1	3	3	12.5		33.3	75.0		
牟岐	牟岐町	6		8	6	7	1	7		△1	△1	1	6	△14.3	△100.0	14.3			
	美波町	13		16	4	13		15	6			1	△2			6.7	△33.3		
	海陽町	14	4	12	2	17		20	3	△3	4	△8	△1	△17.6		△40.0	△33.3		
阿波吉野川	吉野川市	82	4	98	13	101	4	132	11	△19		△34	2	△18.8		△25.8	18.2		
	阿波市	76	2	94	12	91	2	106	11	△15		△12	1	△16.5		△11.3	9.1		
美馬	美馬市	64	2	82	7	59		77	10	5	2	5	△3	8.5		6.5	△30.0		
	つるぎ町	11		11	3	14		17	2	△3		△6	1	△21.4		△35.3	50.0		
	東みよし町																		
三好	三好市	38	3	43	7	38	4	42	6		△1	1	1		△25.0	2.4	16.7		
	東みよし町	17	1	21	3	20		20	4	△3	1	1	△1	△15.0		5.0	△25.0		
高 速 隊		8	2	10	5	4		5	1	4	2	5	4	100.0		100.0	400.0		
徳島市合計		860	5	982	111	900	5	1,030	99	△40		△48	12	△4.4		△4.7	12.1		

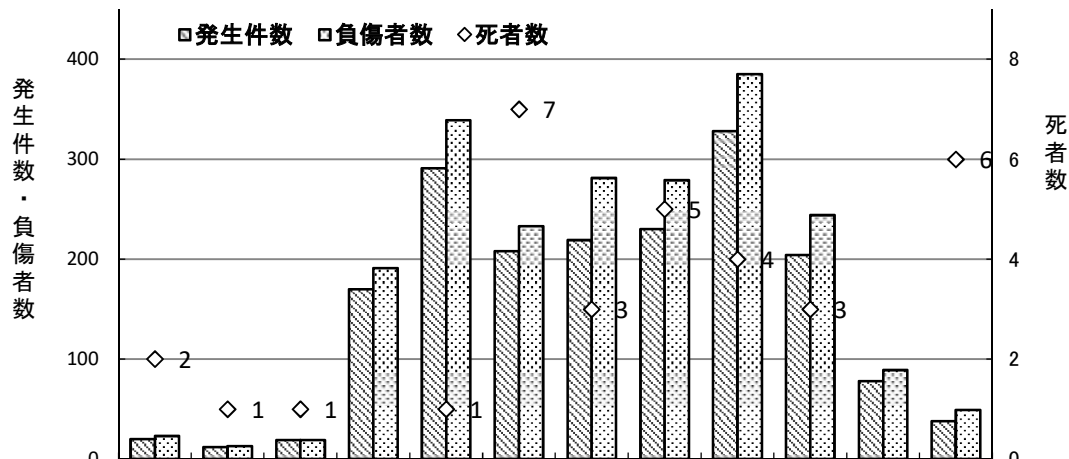
△は減少を示す。

5 交通事故の概況

(1) 時間帯別・昼夜別・曜日別

ア 時間帯別

発生件数は、16～18時が328件(18.1%)と最も多く、死者数は10～12時が7人(21.2%)、次いで22～24時が6人(18.2%)と多かった。

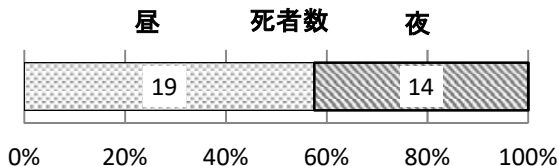
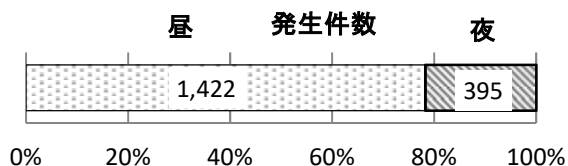


区分	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
発生件数	20	12	19	170	291	208	219	230	328	204	78	38	1,817
死者数	2	1	1		1	7	3	5	4	3		6	33
負傷者数	23	13	19	191	339	233	281	279	385	244	89	49	2,145

イ 昼夜別

発生件数は昼間が78.3%、死者数も昼間が57.6%と半数以上を占めた。

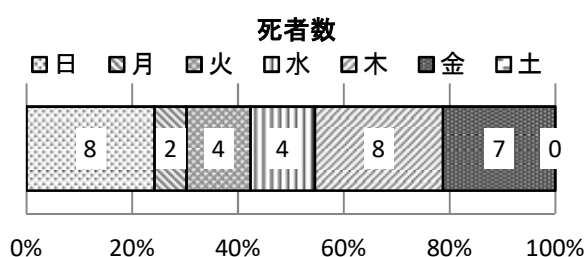
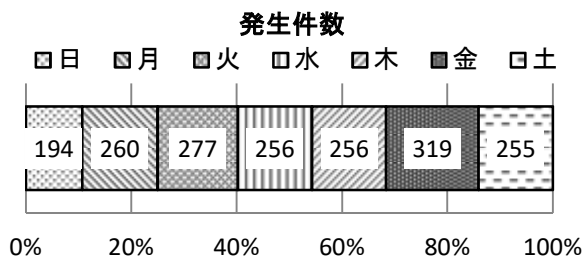
区分	発生件数	死者数	負傷者数
昼間事故	1,422	19	1,681
構成率	78.3	57.6	78.4
夜間事故	395	14	464
構成率	21.7	42.4	21.6



ウ 曜日別

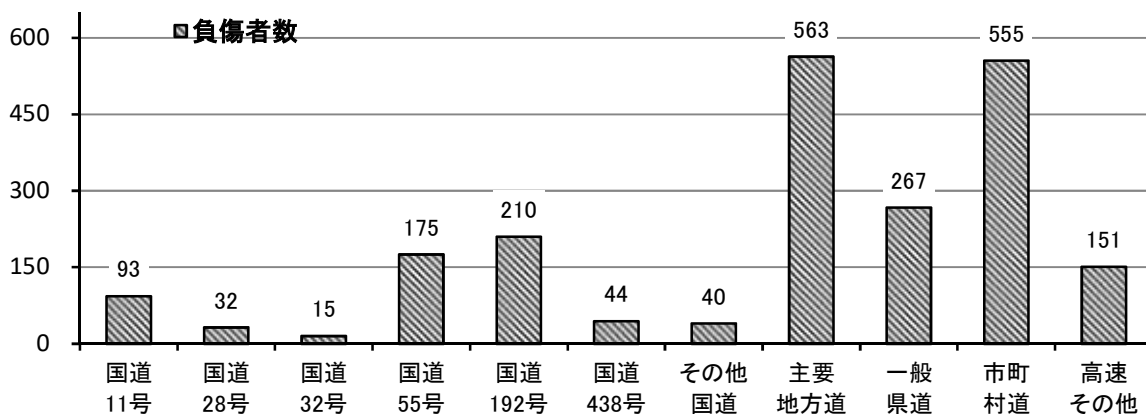
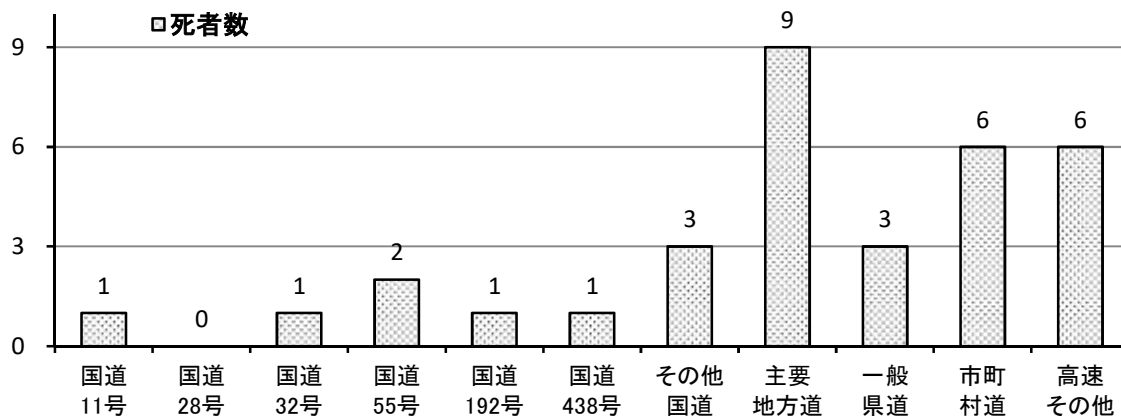
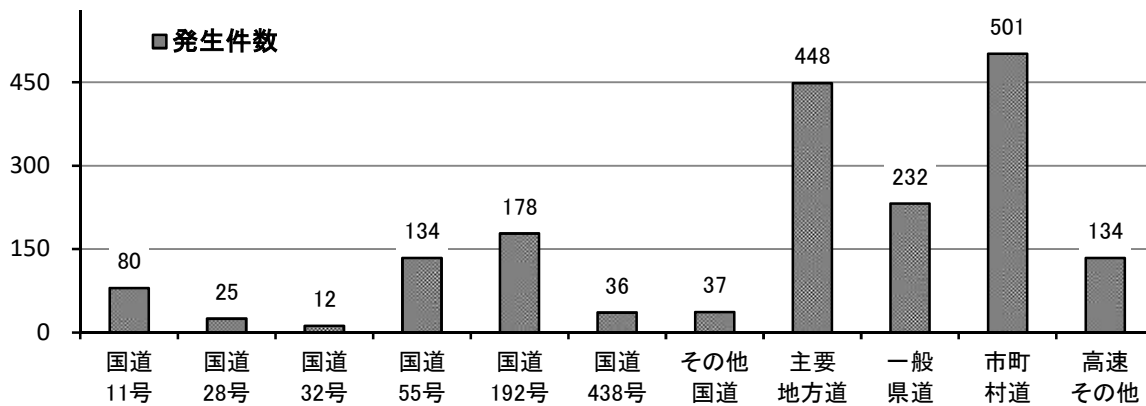
発生件数は金曜日が319人(17.6%)、死者数は日曜日と木曜日が各8人(24.2%)と最も多い。

区分	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	194	260	277	256	256	319	255	1,817
死者数	8	2	4	4	8	7	0	33
負傷者数	244	334	305	286	295	368	313	2,145



(2) 路線別

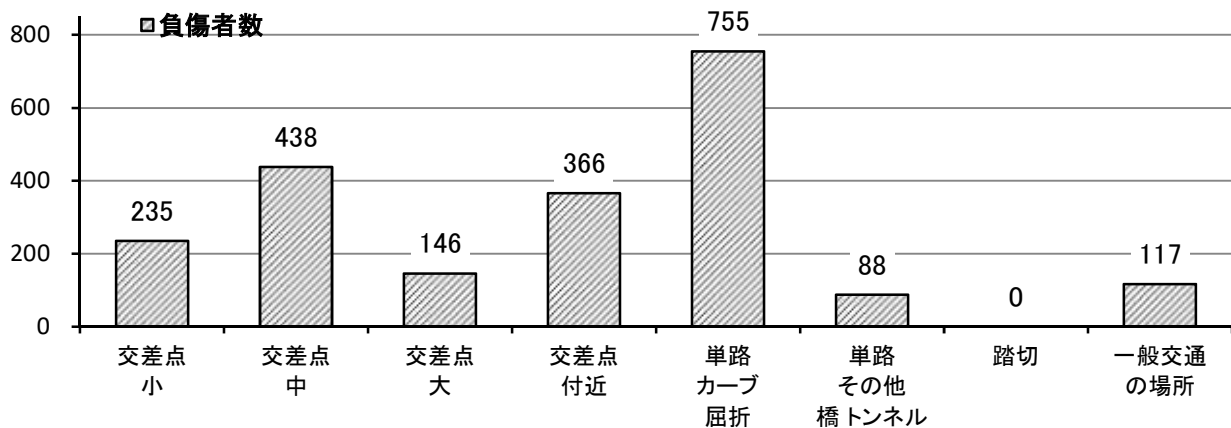
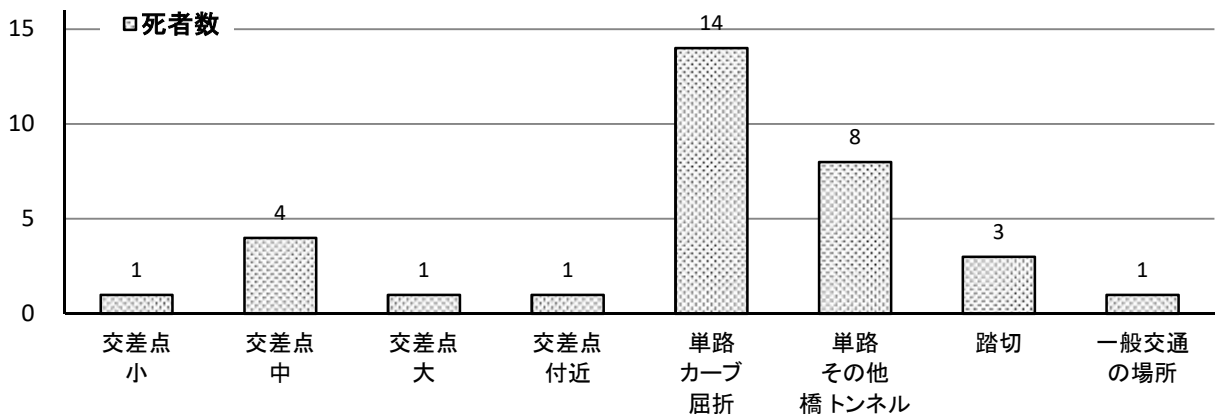
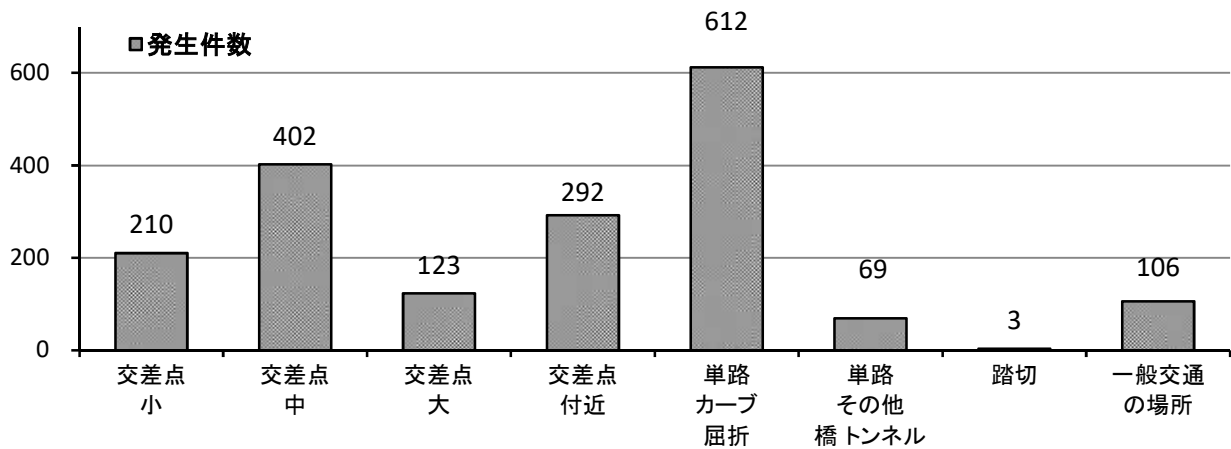
- 発生件数は、主要地方道を含む県道が680件(37.4%)、国道が502件(27.6%)、市町村道が501件(27.6%)であった。
- 死者数は、主要地方道を含む県道が12人(36.4%)、国道が9人(27.3%)、市町村道が6人(18.2%)であった。



区分	国道11号	国道28号	国道32号	国道55号	国道192号	国道438号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合計
発生件数	80	25	12	134	178	36	37	448	232	501	134	1,817
構成率	4.4	1.4	0.7	7.4	9.8	2.0	2.0	24.7	12.8	27.6	7.4	100.0
死者数	1		1	2	1	1	3	9	3	6	6	33
負傷者数	93	32	15	175	210	44	40	563	267	555	151	2,145

(3) 道路形状別

- 発生件数は、交差点が735件(40.5%)と多く、交差点付近の292件(16.1%)を含めると1027件(56.5%)と半数以上を占める。
- 死者数は、単路が22人(66.7%)と最も多く、負傷者数も単路が843人(39.3%)と最も多かった。

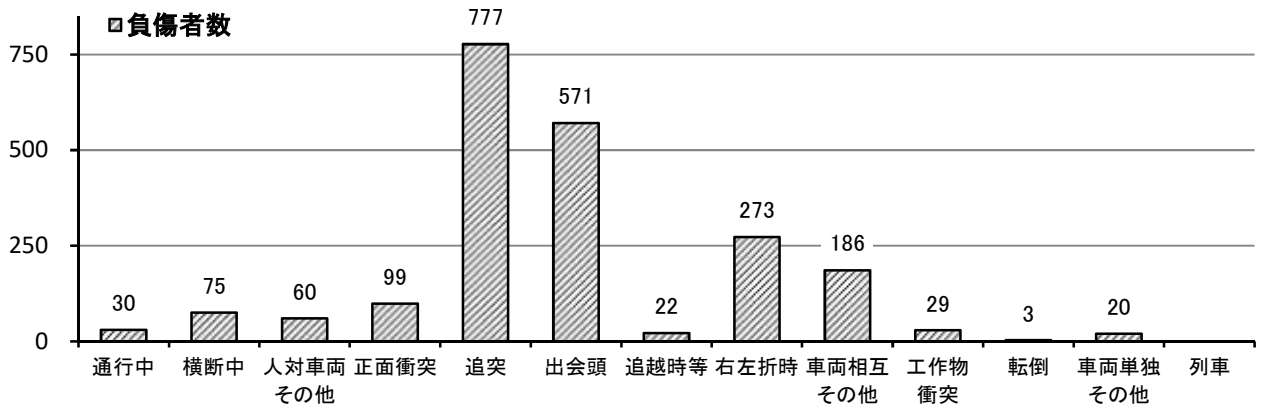
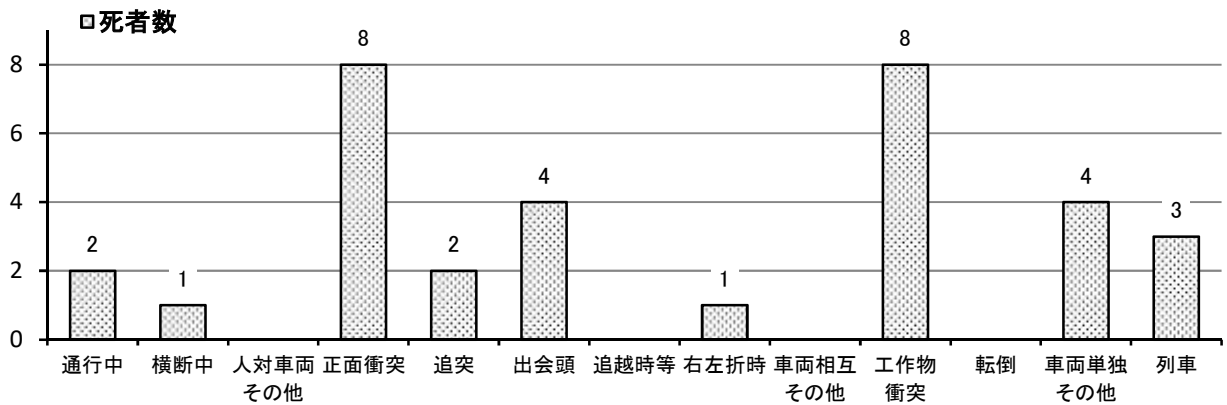
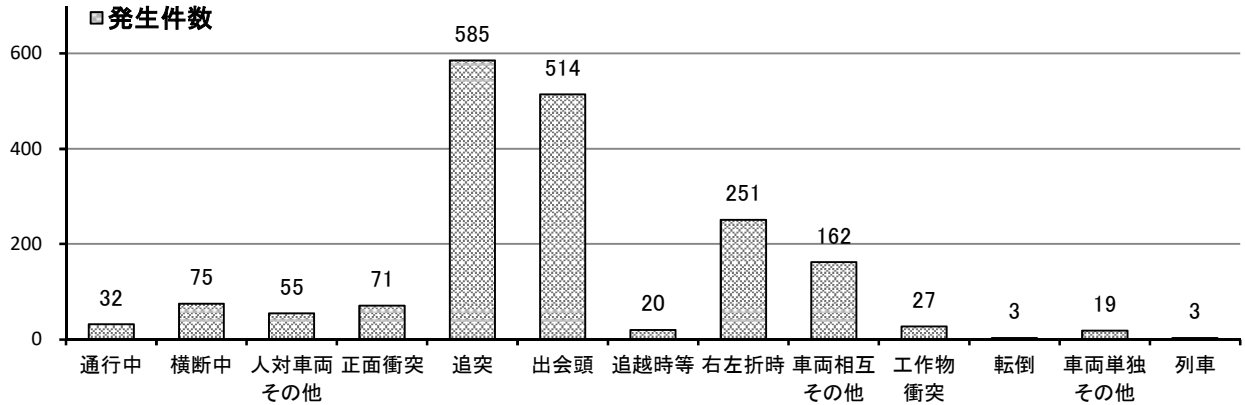


区分	交 差 点				単路		踏 切	一般交通の場所	合 計
	交差点小 5.5m未満	交差点中 5.5m以上	交差点大 13m以上	交差点 付近	カーブ 屈折	その他 橋 トンネル			
発生件数	210	402	123	292	69	612	3	106	1,817
構成率	11.6	22.1	6.8	16.1	3.8	33.7	0.2	5.8	100.0
死者数	1	4	1	1	8	14	3	1	33
負傷者数	235	438	146	366	88	755		117	2,145

注 交差点は第一当事者の進入した道路幅員を基準とする。

(4) 事故類型別

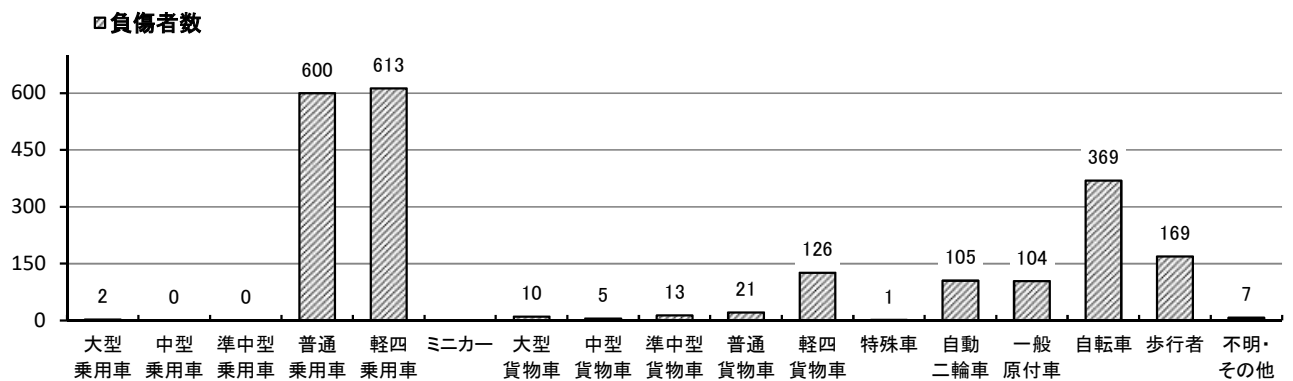
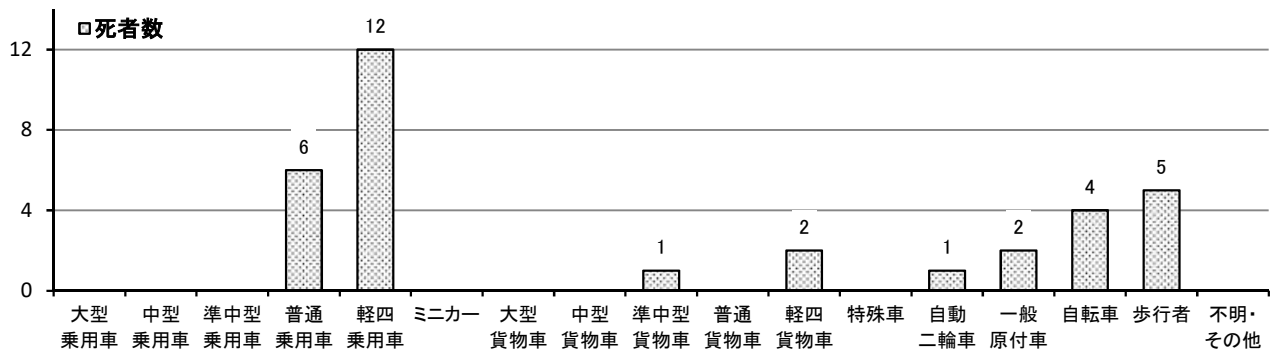
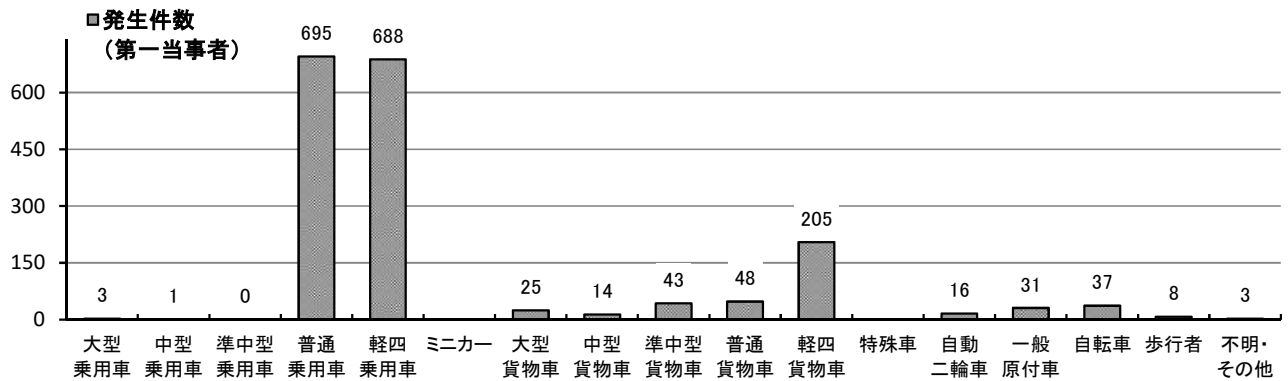
- 発生件数は、追突が585件(32.2%)と最も多く、次いで出会頭が514件(28.3%)であった。
- 死者数は、正面衝突と工作物衝突が各8人(24.2%)と最も多く、負傷者は追突が777人(36.2%)と最も多かった。



類型	人対車両			車両相互						車両単独			列 車	合 計
	通 行 中	横 断 中	そ の 他	正 面 衝 突	追 突	出 会 頭	追 越 時 等	右 左 折 時	そ の 他	工 作 物 衝 突	転 倒	そ の 他		
発生件数	32	75	55	71	585	514	20	251	162	27	3	19	3	1,817
構成率	1.8	4.1	3.0	3.9	32.2	28.3	1.1	13.8	8.9	1.5	0.2	1.0	0.2	100.0
死者数	2	1	0	8	2	4	0	1	0	8	0	4	3	33
負傷者数	30	75	60	99	777	571	22	273	186	29	3	20	0	2,145

(5) 当事者種別

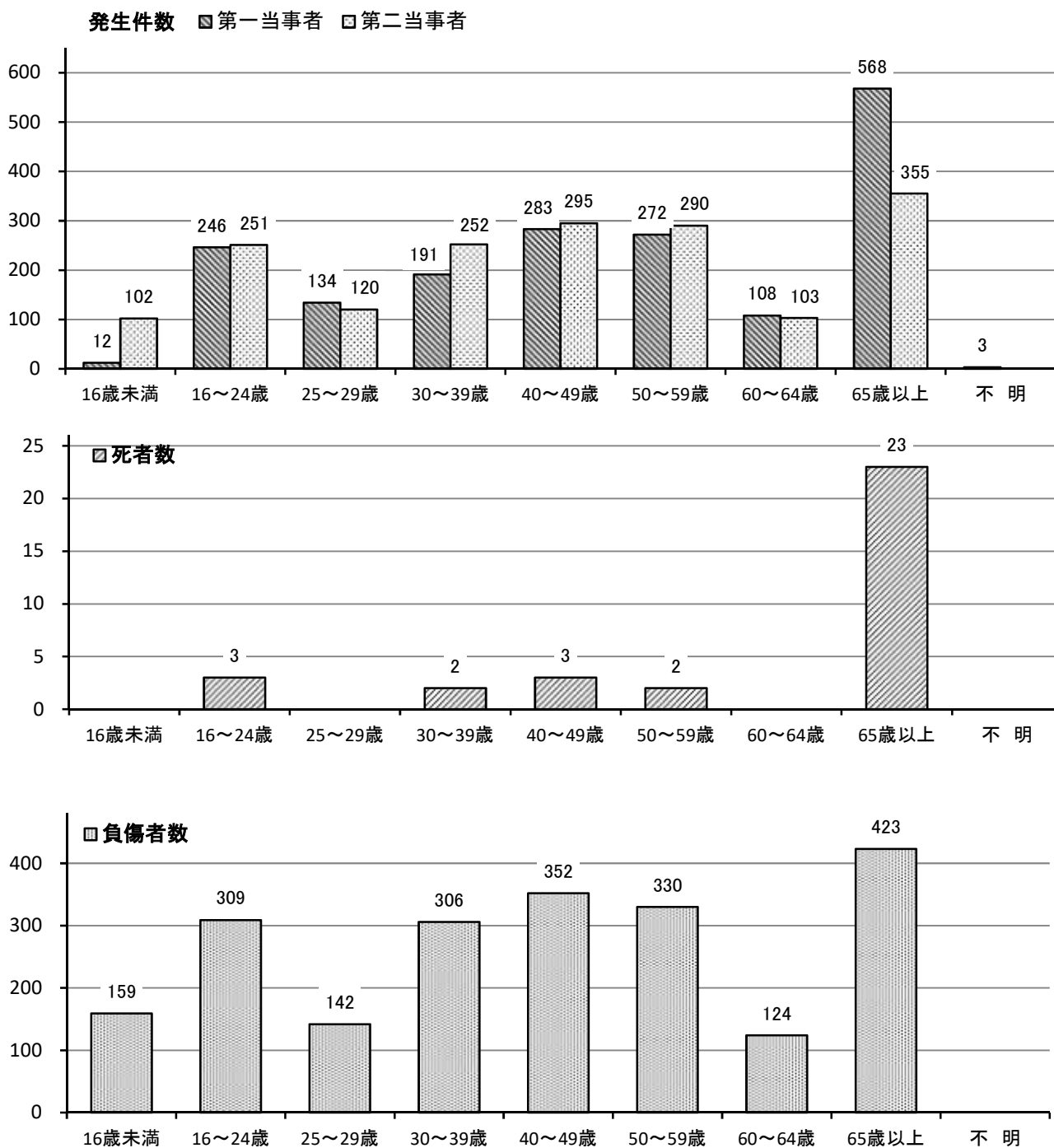
- 発生件数（第一当事者）は、普通乗用車が695件(38.2%)と最も多く、次いで軽四乗用車が688件(37.9%)であった。
- 死者数は、軽四乗用車が12人(36.4%)と最も多く、次いで、普通乗用車が6人(18.2%)であった。



種別 件数	乗用車					ミニカー	貨物車					特殊車	二輪車		自転車	歩行者	不明・その他	合計
	大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 四		大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 四		自 動 二 輪 車	一 般 原 付 車				
発生件数(1当)	3	1		695	688		25	14	43	48	205		16	31	37	8	3	1,817
構成率	0.2	0.1		38.2	37.9		1.4	0.8	2.4	2.6	11.3		0.9	1.7	2.0	0.4	0.2	100.0
死者数				6	12				1		2		1	2	4	5		33
構成率				18.2	36.4				3.0		6.1		3.0	6.1	12.1	15.2		100.0
負傷者数	2			600	613		10	5	13	21	126	1	105	104	369	169	7	2,145

(6) 当事者の年齢層別

- 発生件数（第一当事者）は、65歳以上が568件（31.3%）と最も多く、次いで、40～49歳の283件（15.6%）、50～59歳の272件（15.0%）であった。
- 死者数は、65歳以上が23人（69.7%）と約7割を占めた。

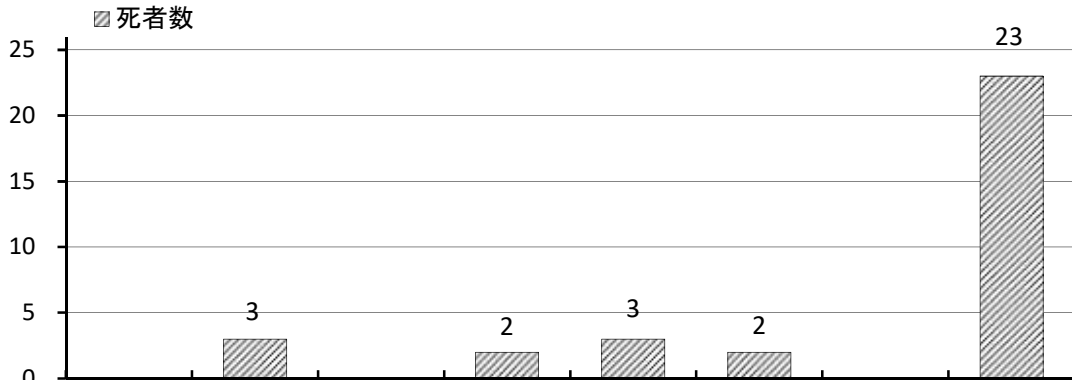


区分		16歳未満	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	不明	合計
発生件数	第一当事者	12	246	134	191	283	272	108	568	3	1,817
	構成率	0.7	13.5	7.4	10.5	15.6	15.0	5.9	31.3	0.2	100.0
	第二当事者	102	251	120	252	295	290	103	355	0	1,768
	構成率	5.8	14.2	6.8	14.3	16.7	16.4	5.8	20.1	0.0	100.0
死者数			3		2	3	2		23		33
	構成率	0.0	9.1	0.0	6.1	9.1	6.1	0.0	69.7	0.0	100.0
負傷者数		159	309	142	306	352	330	124	423		2,145
	構成率	7.4	14.4	6.6	14.3	16.4	15.4	5.8	19.7	0.0	100.0

(7) 死傷者の状態別・年齢層別

ア 死者

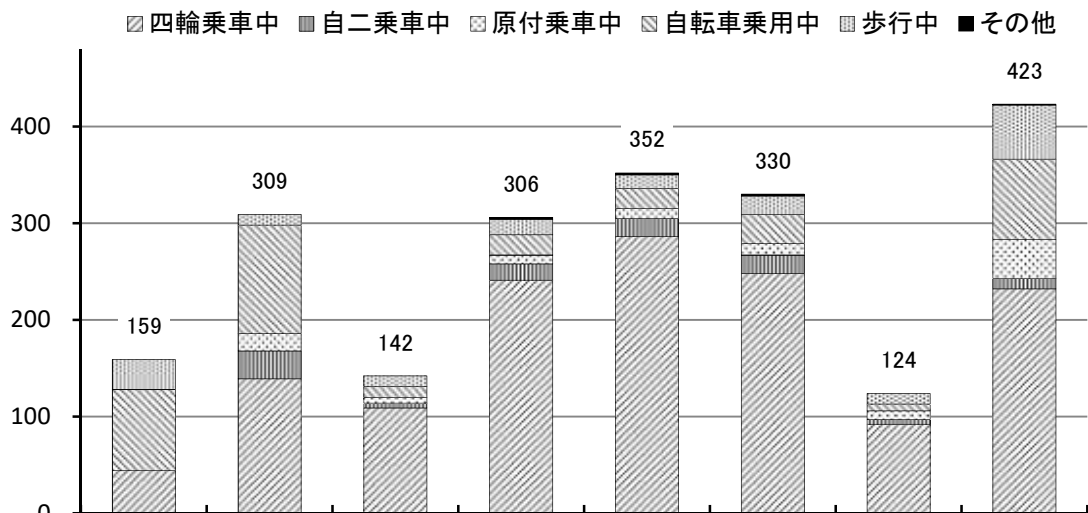
- 状態別では、四輪乗車中が21人(63.6%)と最も多く、次いで、歩行中が5人(15.2%)と多かった。
- 年齢層別では、65歳以上の23人(69.7%)が最多となり、うち14人が四輪乗車中であった。



区分	16歳未満	16~24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	合計
四輪乗車中		3			3	1		14	21
自二乗車中				1					1
原付乗車中								2	2
自転車乗用中								4	4
歩行中				1		1		3	5
合計		3		2	3	2		23	33

イ 負傷者

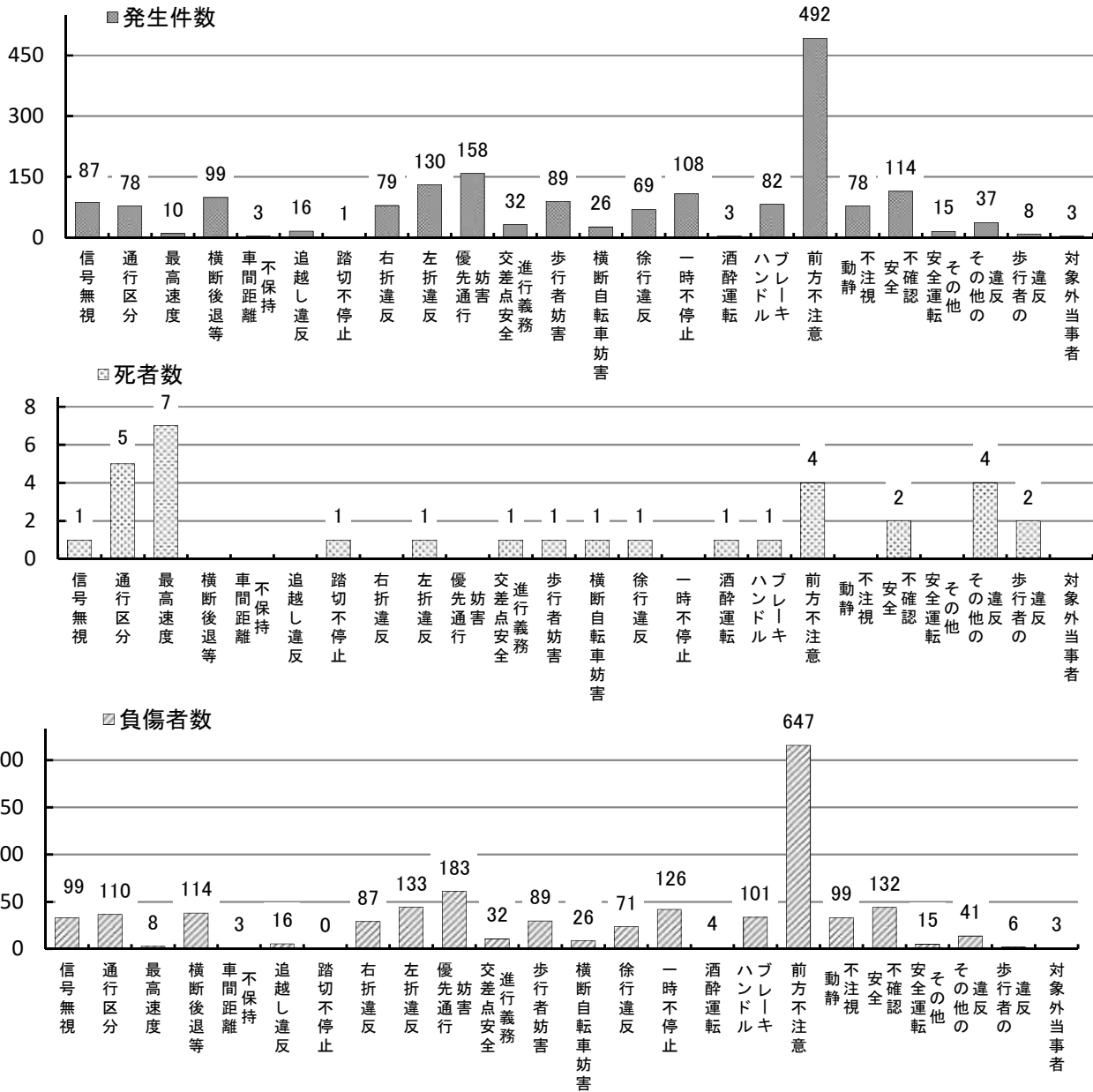
- 状態別では、四輪乗車中が1,391人(64.8%)で、全体の6割を占める。
- 年齢層別では、65歳以上が423人(19.7%)と最も多く、次いで、40~49歳が352人(16.4%)となっている。



区分	16歳未満	16~24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	合計
四輪乗車中	44	139	109	241	286	248	92	232	1,391
自二乗車中		29	5	17	19	19	5	11	105
原付乗車中		18	6	9	10	12	9	40	104
自転車乗用中	84	112	11	21	21	30	7	83	369
歩行中	31	11	11	16	14	19	11	56	169
その他				2	2	2		1	7
合計	159	309	142	306	352	330	124	423	2,145

(8) 違反別(第一当事者)

- 発生件数は、脇見運転や漫然運転等の前方不注意が492件(27.1%)と最も多く、次いで優先通行妨害が158件(8.7%)、左折違反が130件(7.2%)と多かった。
- 死者数は、最高速度が7人(21.2%)と最も多く、次いで通行区分違反とその他の違反(横断自転車妨害、過労運転、停止措置義務違反)が5人(15.2%)であった。

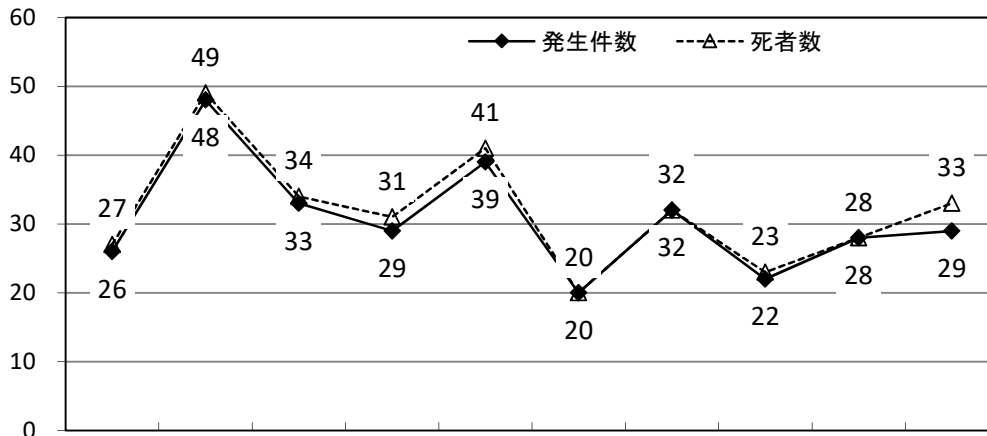


区分	信号無視	通行区分	最高速度	横断後退等	車間距離不保持	追越し違反	踏切不停止	右折違反	左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害	横断自転車妨害	徐行違反	一時不停止	酒酔運転	ハンドルブレーキ	前方不注意	動静不注視	安全不確認	安全運転その他	その他の違反	歩行者の違反	違反	対象外当事者	合計
発生件数	87	78	10	99	3	16	1	79	130	158	32	89	26	69	108	3	82	492	78	114	15	37	8	3	3	1,817
死者数	1	5	7				1		1	1	1	1	1	1		1	1	4		2		4	2			33
負傷者数	99	110	8	114	3	16	0	87	133	183	32	89	26	71	126	4	101	647	99	132	15	41	6	3	3	2,145

6 死亡事故の概況

- 令和6年の死者数は33人で、前年(令和5年)の死者28人から5人増加した。
- 状態別では、四輪乗車中の死者が21人(63.6%)と最多であった。
- 年齢層別では、65歳以上の高齢者の死者が23人(前年比+2人)と多く、全死者に占める割合は69.7%で、全国平均(56.8%)を大きく上回った。
- 昼夜別では、昼間が19人(57.6%)、夜間が14人(42.4%)であった。
- 事故類型別では、正面衝突、工作物衝突の死者が各8人(24.2%)と最多であった。

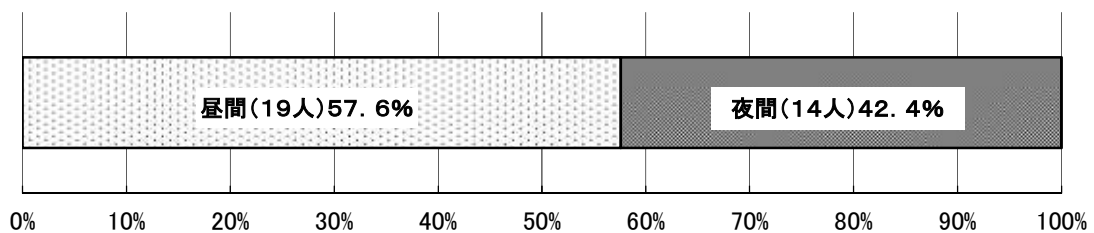
(1) 死亡事故発生件数・死者数の推移



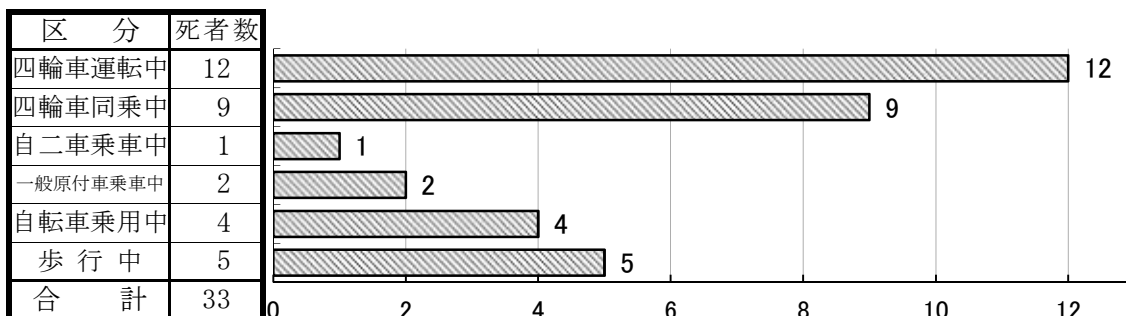
区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成元年	平成2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
発生件数	26	48	33	29	39	20	32	22	28	29
死者数	27	49	34	31	41	20	32	23	28	33

(2) 令和6年中の死亡事故

ア 昼夜別死者数

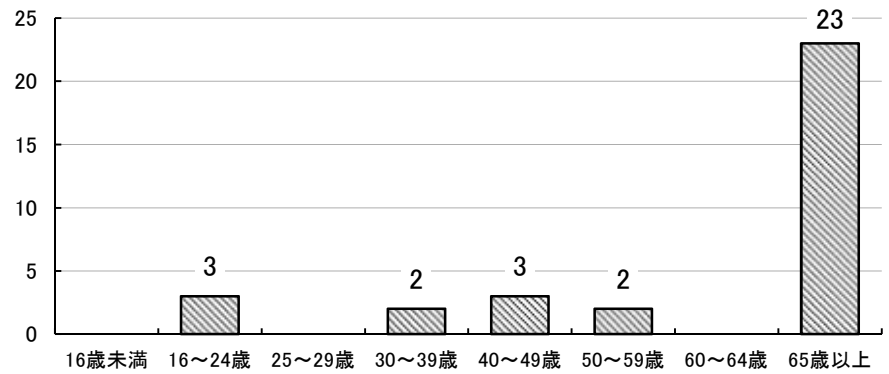


イ 状態別死者数



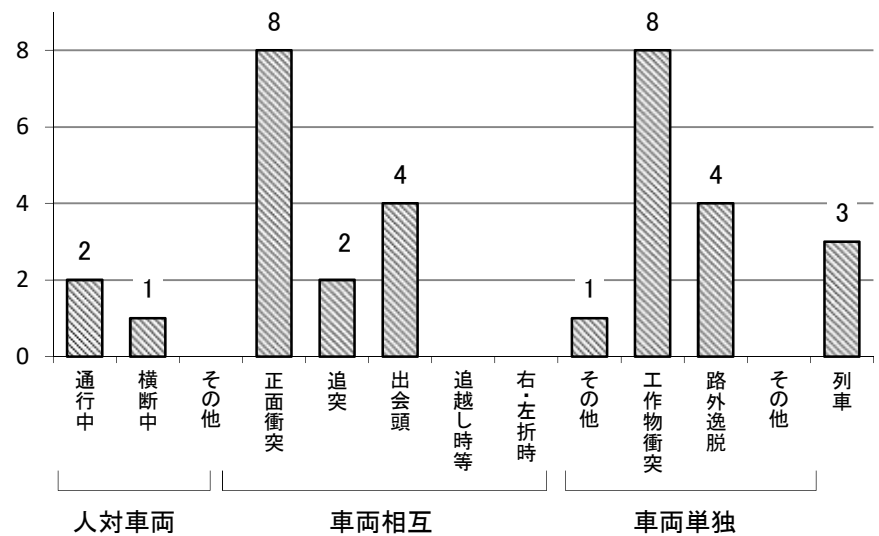
ウ 年齢層別死者数

区 分	死者数
16歳未満	
16～24歳	3
25～29歳	
30～39歳	2
40～49歳	3
50～59歳	2
60～64歳	
65歳以上	23
合 計	33

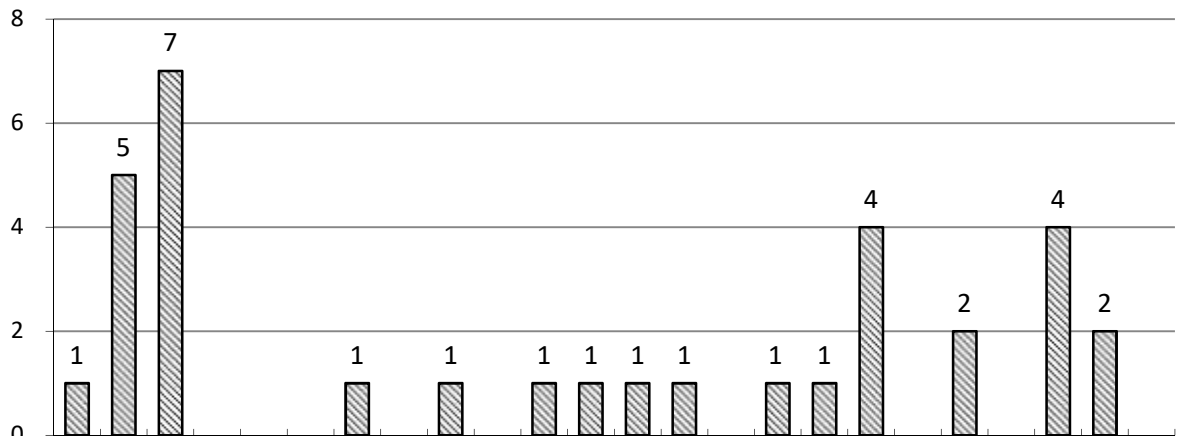


エ 事故類型別死者数

区 分	死者数	
人対車両	通行中	2
	横断中	1
	その他	
車両相互	正面衝突	8
	追 突	2
	出会頭	4
	追越し時等	
	右・左折時	
	その他	1
車両単独	工作物衝突	8
	路外逸脱	4
	その他	
列 車	3	
合 計	33	



オ 違反別死者数(第一当事者の違反)



区 分	死者数
信号無視	1
通行区分	5
最高速度	7
横断後退等	
車間距離不保持	
追越し違反	
踏切不停止	1
右折違反	1
左折違反	1
優先通行妨害	1
交差点安全進行	1
歩行者妨害	1
横断自転車妨害	1
徐行違反	1
一時不停止	1
酒酔運転	1
ブレーキ・ハンドル	1
前方不注意	4
動静不注意	
安全不確認	2
その他安全運転	
その他の違反	4
歩行者の違反	2
対象外当事者	
合 計	33

7 子供の交通事故

- 区分別の発生件数は、中学生が44件(50.0%)と多く、小学生が39件(44.3%)、就園児は5件(5.7%)であった。
- 時間帯別負傷者数は、16～18時が35人(26.9%)と最も多く、次いで14～16時が26人(20.0%)であった。
- 状態別負傷者数は、自転車乗用中の58人(44.6%)が最も多く、次いで、四輪乗車中の41人(31.5%)であった。

(1) 子供の交通事故発生状況

区分	令和6年			令和5年			増減数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
子供の事故	88		130	81		124	7		6
全事故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△170	5	△207
構成率(増減率)	4.8		6.1	4.1		5.3	8.6		4.8

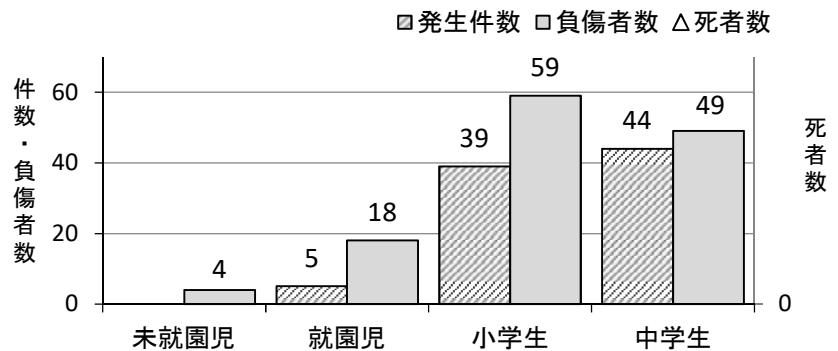
注 発生件数は第一当事者+第二当事者、死者数・負傷者数は実数(以下同じ)。

△は減少を示す。

(2) 学年別等交通事故発生状況

ア 学年別

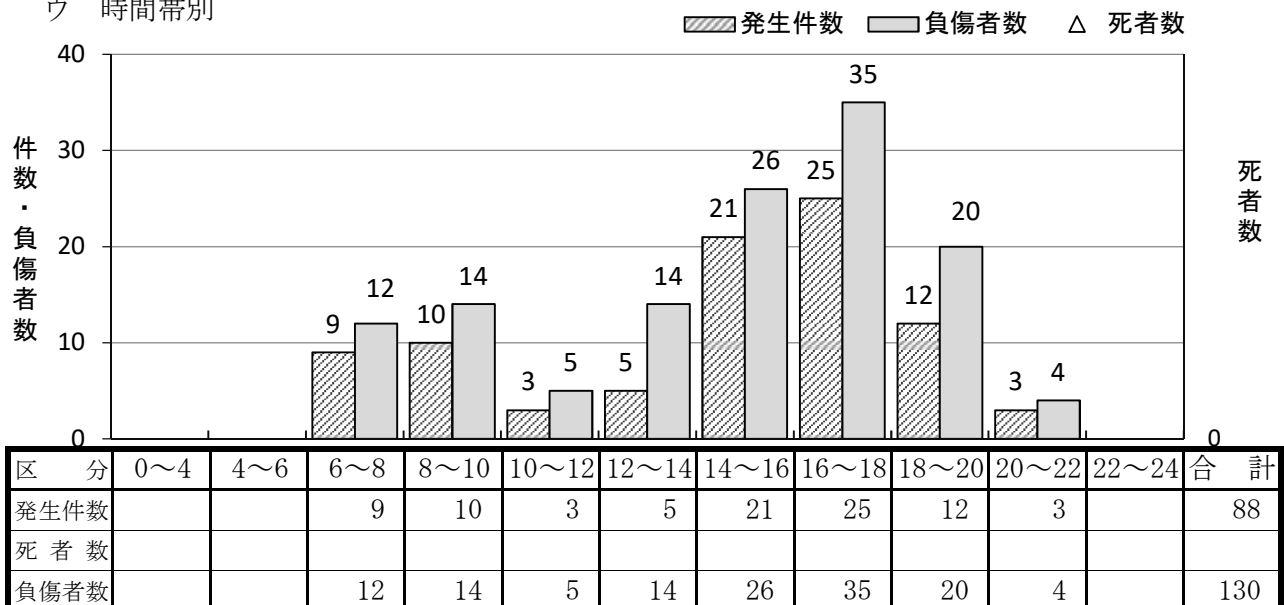
区分	発生件数	死者数	負傷者数
未就園児			4
就園児	5		18
小学生	39		59
中学生	44		49
合計	88		130



イ 曜日別

区分	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	5	17	14	13	21	10	8	88
死者数								
負傷者数	10	34	20	17	25	12	12	130

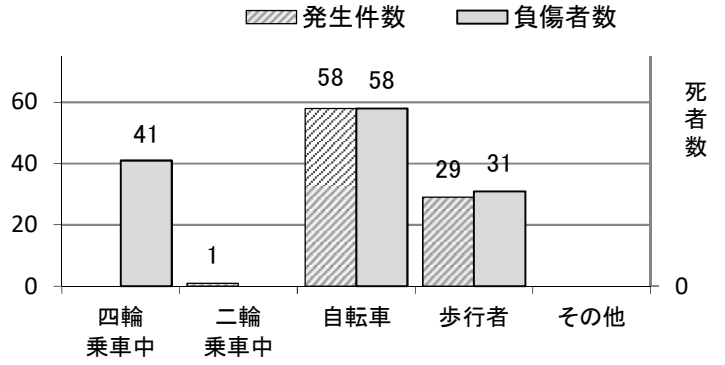
ウ 時間帯別



エ 状態別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
四輪車乗車中			41
二輪車乗車中	1		
自転車乗用中	58		58
歩行者	29		31
その他			
合 計	88		130

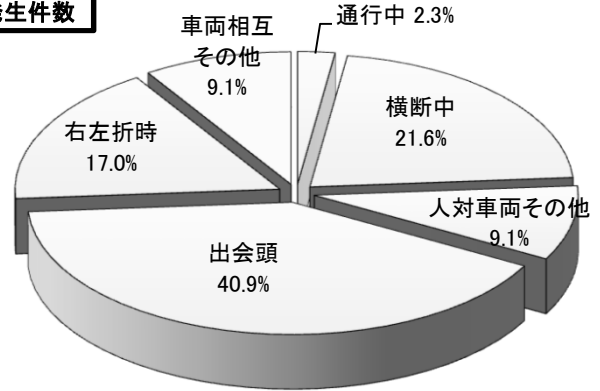
件数・負傷者数



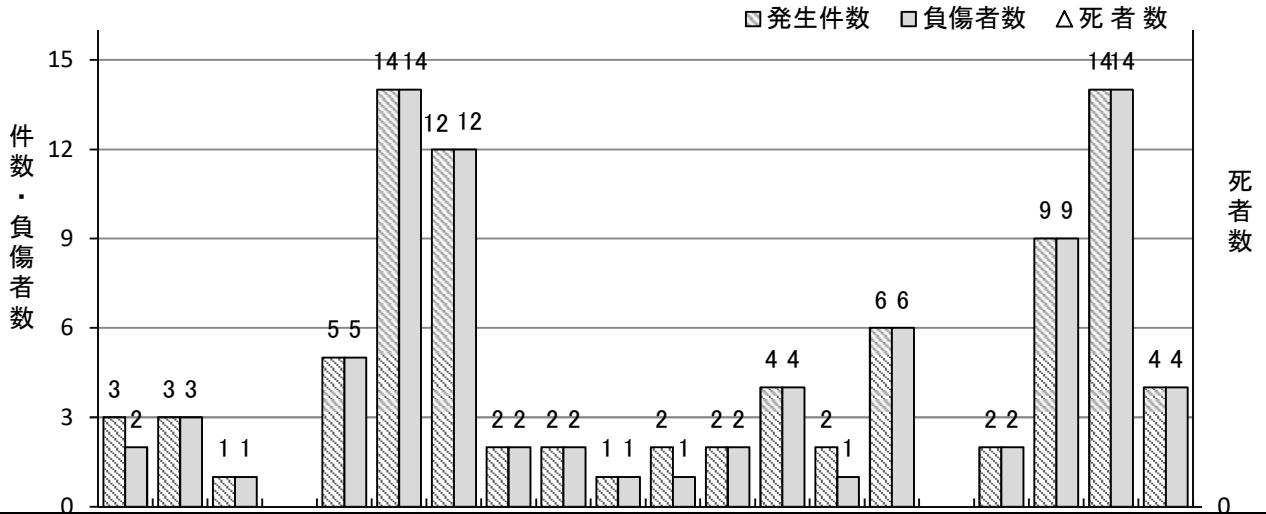
オ 事故類型別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	通行中	2	2
	横断中	19	19
	その他	8	10
車両相互	正面衝突		1
	追突		27
	出会頭	36	43
	右左折時	15	17
	その他	8	10
	車両単独		
合 計	88		130

発生件数



カ 違反別



区 分	車 両 の 違 反													歩行者の違反				対象外当事者	合 計			
	信号無視	通行区分違反	横断等禁止違反	車線変更禁止	右左折違反	交差点安全進行	優先通行妨害	徐行場所違反	一時不停止	運転操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	その他の違反	違反なし	信号無視	横断方法違反			飛び出し	その他の違反	
発生件数	3	3	1		5	14	12	2	2	1	2	2	4	2	6		2	9	14	4		88
死者数																						
負傷者数	2	3	1		5	14	12	2	2	1	1	2	4	1	6		2	9	14	4	45	130

8 高校生の交通事故

- 当事者種別では、自転車乗用中が85件(84.2%)と最も多く、次いで一般原付車が7件(6.9%)、自動二輪車が4件(4.0%)であった。
- 通行目的別は、通学・通勤等の発生件数が70件(69.3%)と最多であった。
- 事故類型別は、出会頭事故が52件(51.5%)と半数以上を占めた。

(1) 高校生の交通事故発生状況

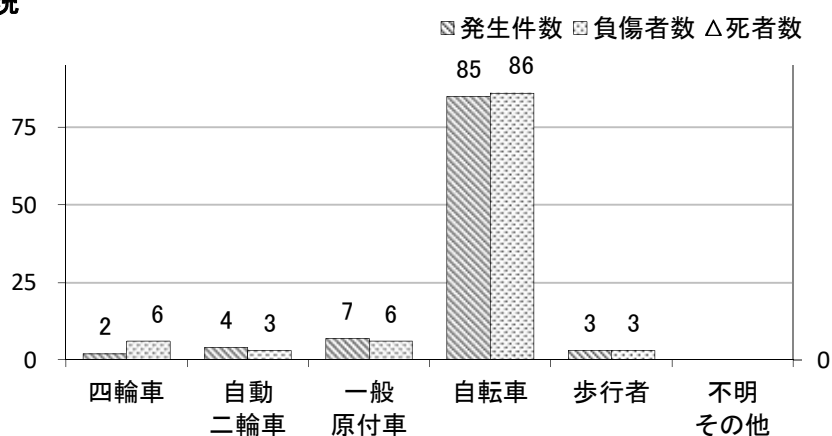
区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者
高校生の事故	101		104	110		124	△ 9		△ 20
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	5.6		4.8	5.5		5.3	(△ 8.2)		(△ 16.1)

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

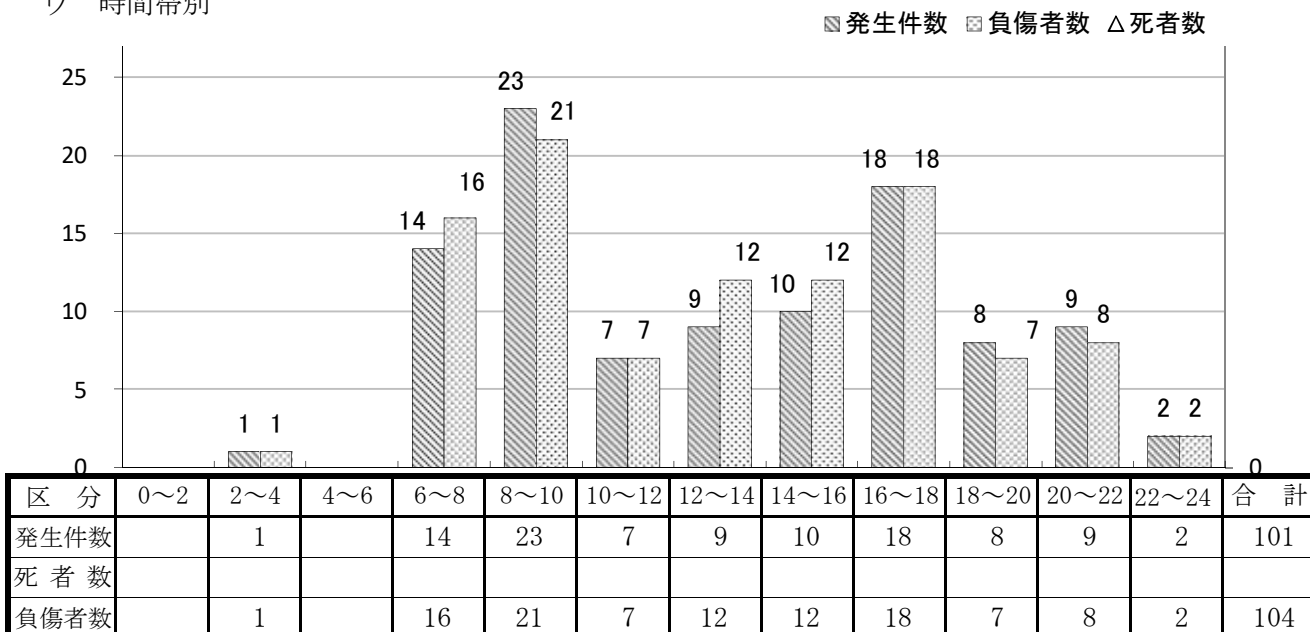
区 分	発生件数	死者数	負傷者数
四 輪 車	2		6
自動二輪車	4		3
一般原付車	7		6
自 転 車	85		86
歩 行 者	3		3
不明・その他			
合 計	101		104



イ 曜日別

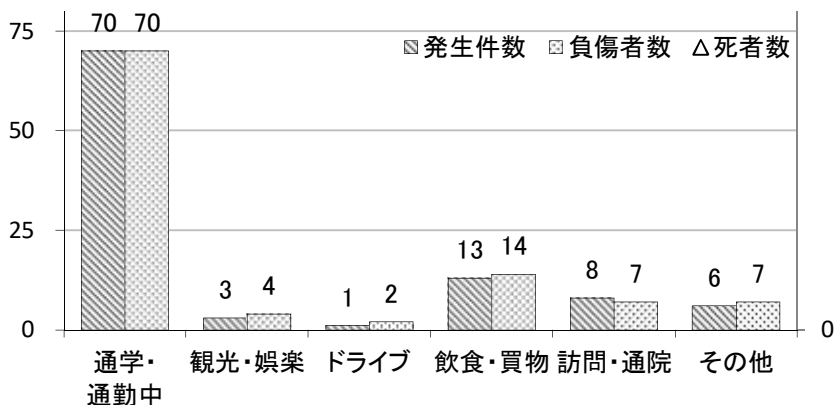
区 分	日	月	火	水	木	金	土	合 計
発生件数	8	26	14	10	14	24	5	101
死者数								
負傷者数	7	31	13	11	16	21	5	104

ウ 時間帯別



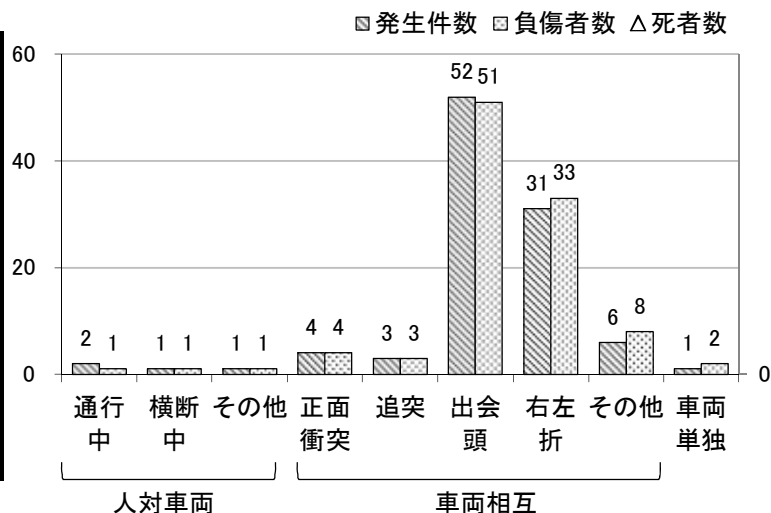
エ 通行目的別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
通学・通勤等	70		70
観光・娯楽	3		4
ドライブ・散歩	1		2
飲食・買物	13		14
訪問・通院	8		7
そ の 他	6		7
合 計	101		104

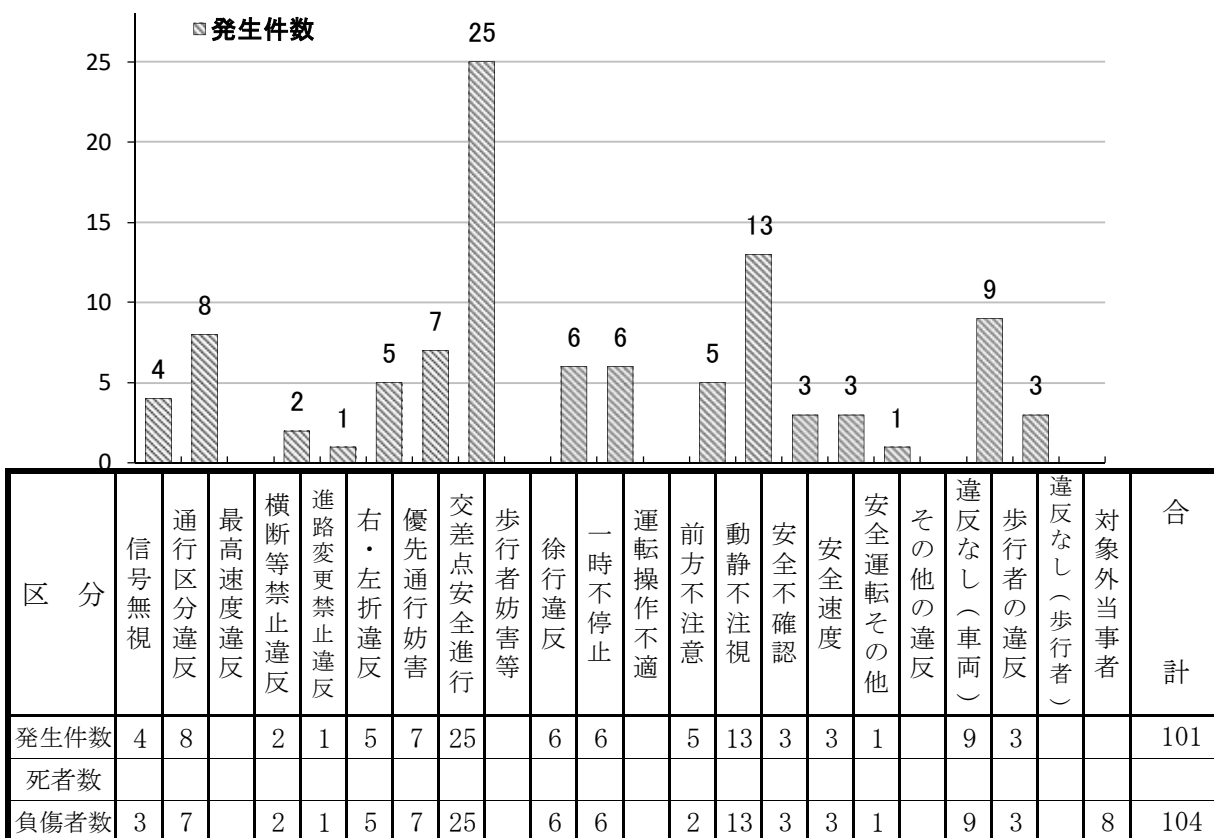


オ 事故類型別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	通行中	2	1
	横断中	1	1
	そ の 他	1	1
車両相互	正面衝突	4	4
	追 突	3	3
	出 会 頭	52	51
	右・左折時	31	33
	そ の 他	6	8
車 両 単 独	1	2	
合 計	101	104	



カ 違反別



9 若者(16歳以上25歳未満)の交通事故

- 当事者種別では、乗用車の事故が295件(59.4%)と大半を占めた。
- 事故類型では、出会頭が173件(34.8%)、追突が143件(28.8%)と多く、違反別では、前方不注意が86件(17.3%)、交差点安全進行義務違反が67件(13.5%)と多かった。
- 発生件数は30件減少したが、死者は3人で2人の増加となった。

(1) 若者の交通事故発生状況

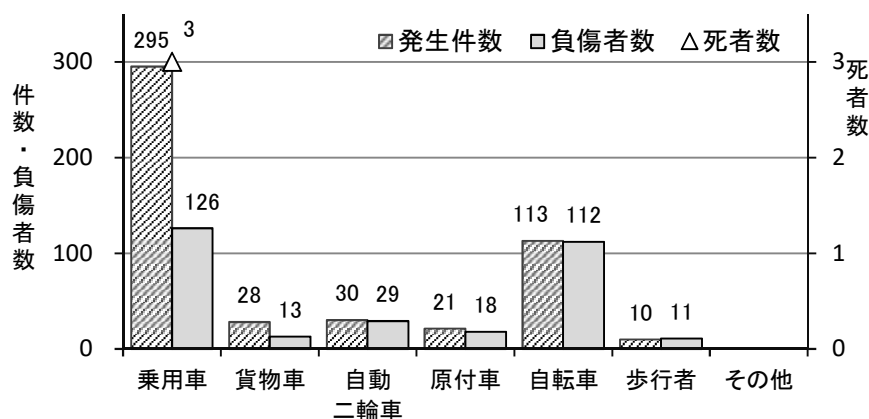
区分	令和6年			令和5年			増減数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
若者の事故	497	3	309	527	1	358	△30	2	△49
全事故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△170	5	△207
構成率(増減率)	27.4	9.1	14.4	26.5	3.6	15.2	(△5.7)	(200.0)	(△13.7)

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

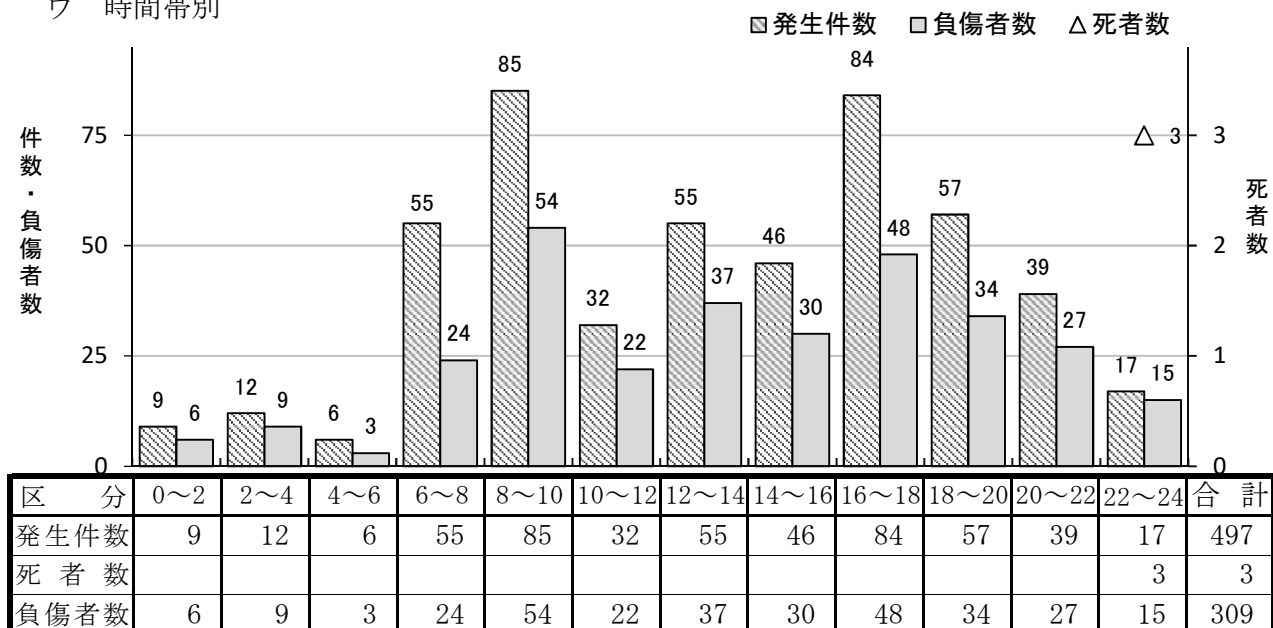
区分	発生件数	死者数	負傷者数
乗用車	295	3	126
貨物車	28		13
自動二輪車	30		29
一般原付車	21		18
自転車	113		112
歩行者	10		11
その他			
合計	497	3	309



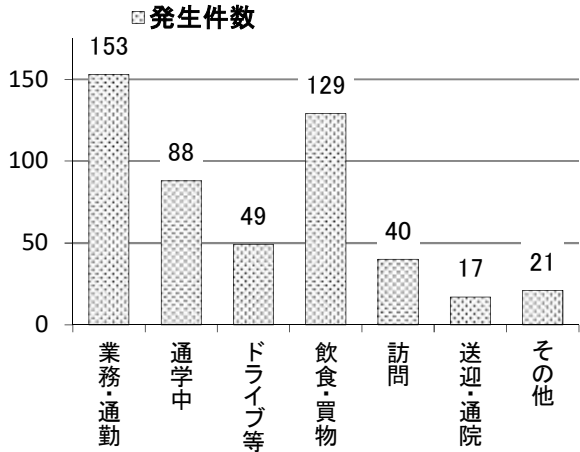
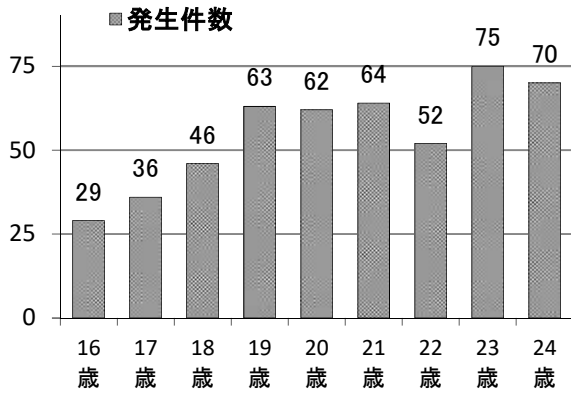
イ 路線別

区分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	その他
発生件数	38	51	49	20	114	64	140	21
死者数					3			
負傷者数	23	30	31	14	78	32	84	17

ウ 時間帯別

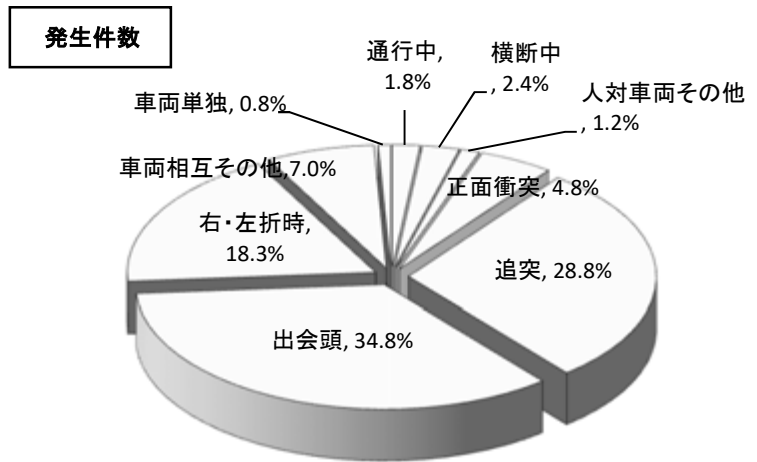


エ 年齢別、通行目的別

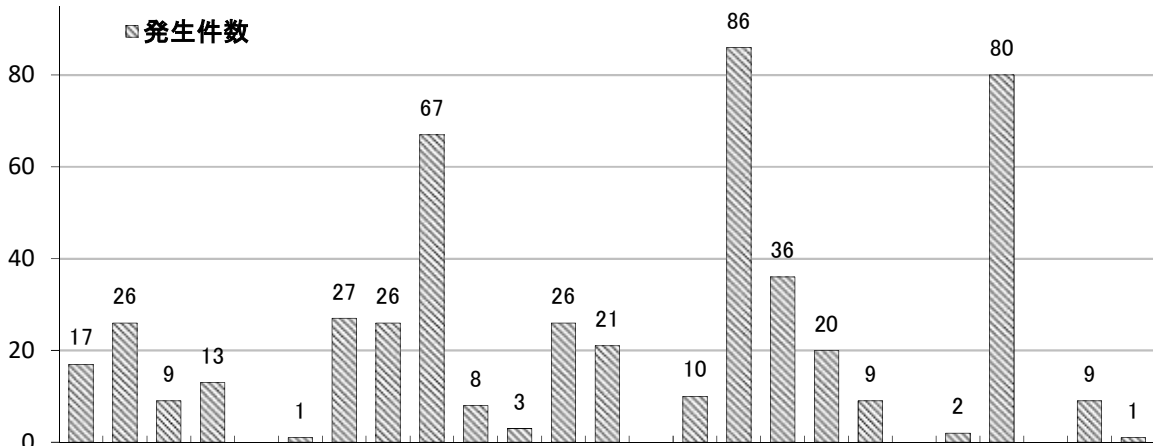


オ 事故類型別

区分		発生件数	死者数	負傷者数
人車 対向	通行中	9		4
	横断中	12		5
	その他	6		2
車相 両互	正面衝突	24		16
	追突	143		70
	出会頭	173		120
	右・左折時	91		62
	その他	35		26
車両単独		4	3	4
列				
合計		497	3	309



カ 違反別



区分	信号無視	通行区分違反	最高速度違反	横断等禁止違反	進路変更禁止違反	追越し違反	右・左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害等	横断自転車妨害	徐行違反	一時不停止	酒酔い運転	運転操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	安全速度	安全運転その他	その他の違反	違反なし(車両)	対象外当事者	歩行者の違反	違反なし(歩行者)	合計
発生件数	17	26	9	13	1	27	26	67	8	3	26	21	10	86	36	20	9	9	2	80	9	2	9	1	497	
死者数			1																				2			3
負傷者数	3	13	4	3		5	14	64			18	8			2	23	11	8		1	75	47	9	1	309	

10 高齢者(65歳以上)の交通事故

- 当事者種別死者数は、乗用車が12人(52.2%)と最も多く、次いで、自転車4人(17.4%)、歩行者が3人(13.0%)であった。
- 時間帯別にみると、16～18時に最も多く発生し、死者数は10～12時が多かった。
- 路線別では、国道での死者が7人(30.4%)と最も多かった。

(1) 高齢者の交通事故発生状況

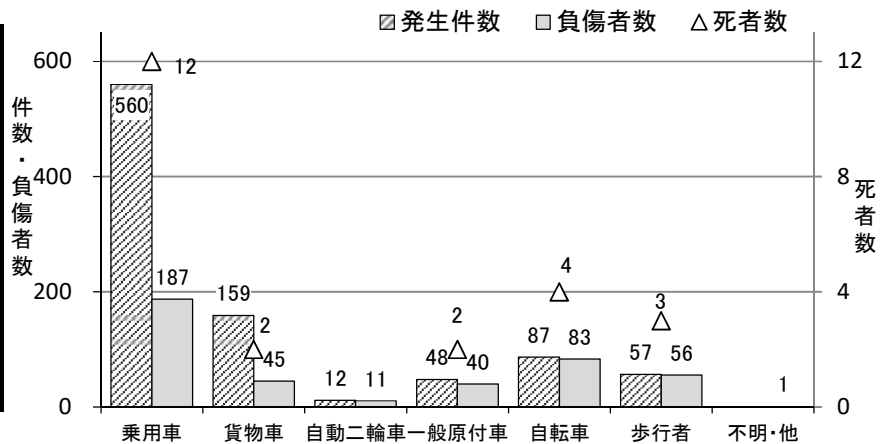
区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
高齢者の事故	923	23	423	977	21	473	△ 54	2	△ 50
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	50.8	69.7	19.7	49.2	75.0	20.1	(△ 5.5)	(9.5)	(△ 10.6)

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

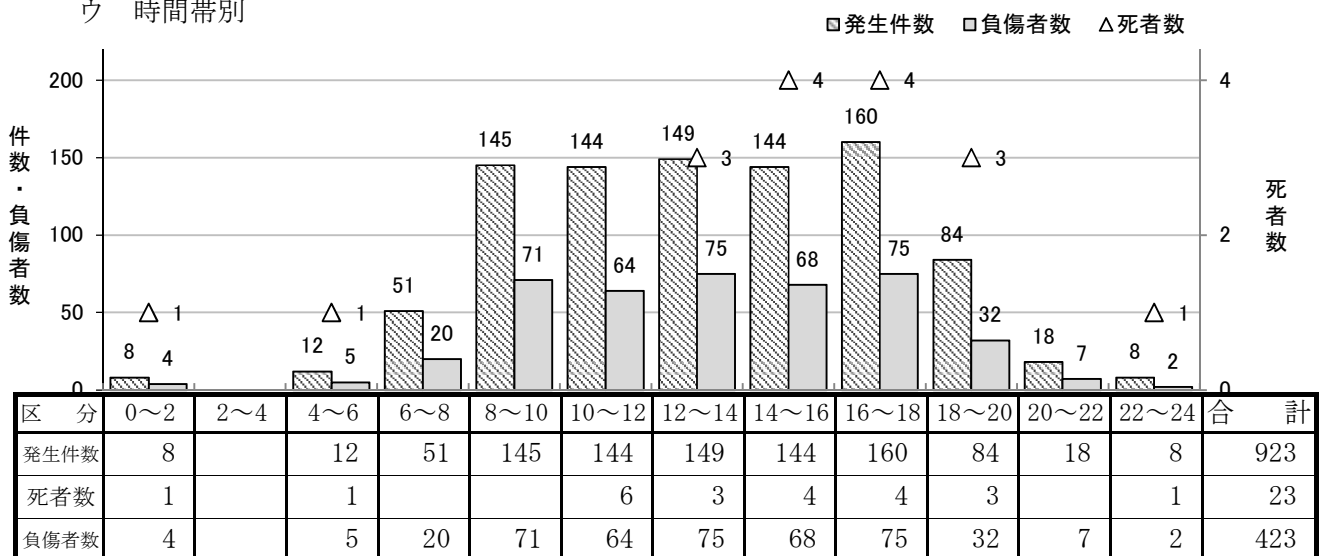
区 分	発生件数	死者数	負傷者数
乗 用 車	560	12	187
貨 物 車	159	2	45
自動二輪車	12		11
一般原付車	48	2	40
自 転 車	87	4	83
歩 行 者	57	3	56
不明・その他			1
合 計	923	23	423



イ 路線別

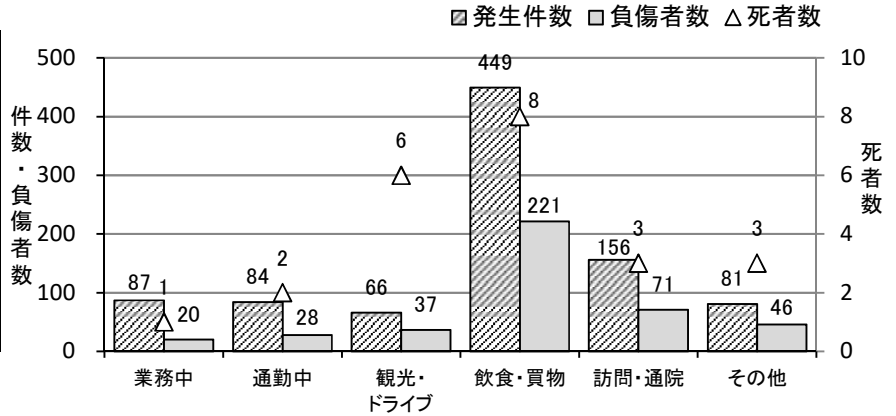
区 分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合 計
発生件数	25	55	92	64	220	105	280	82	923
死者数	1	2	1	3	4	3	4	5	23
負傷者数	10	26	47	28	103	45	132	32	423

ウ 時間帯別



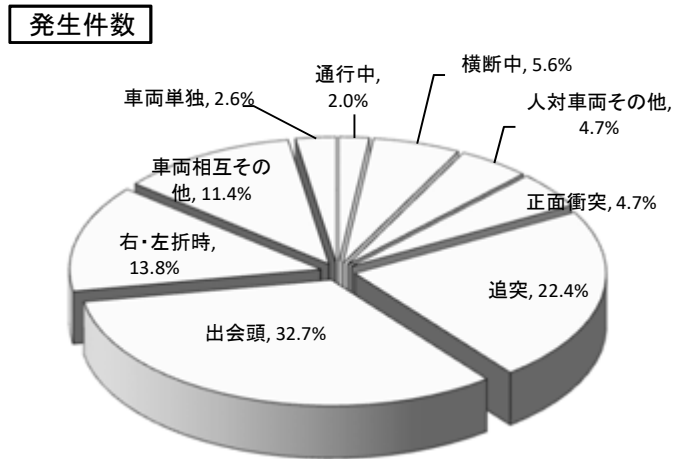
エ 通行目的別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
業務中	87	1	20
通勤中	84	2	28
観光・ドライブ	66	6	37
飲食・買物	449	8	221
訪問・通院	156	3	71
不明・その他	81	3	46
合計	923	23	423

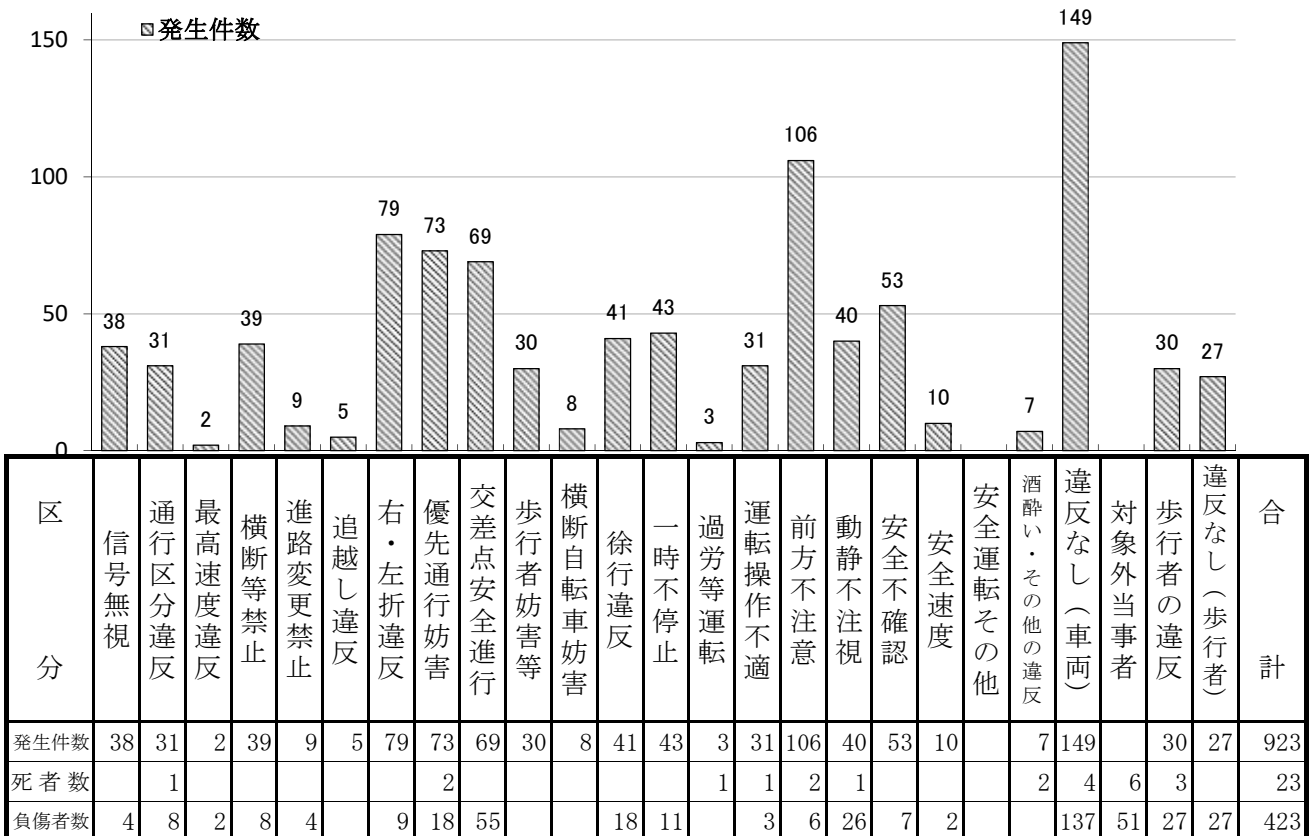


オ 事故類型

区分	発生件数	死者数	負傷者数	
人対車両	通行中	18	1	9
	横断中	52	1	29
	その他	43		17
車両相互	正面衝突	43	6	33
	追突	207	1	104
	出会頭	302	4	137
	右・左折時	127	1	43
	その他	105		37
車両単独	24	7	14	
列車	2	2		
合計	923	23	423	



カ 違反別



区分	信号無視	通行区分違反	最高速度違反	横断等禁止	進路変更禁止	追越し違反	右・左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害等	横断自転車妨害	徐行違反	一時不停止	過労等運転	運転操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	安全速度	安全運転その他	酒酔い・その他の違反	違反なし(車両)	対象外当事者	歩行者の違反	違反なし(歩行者)	合計
発生件数	38	31	2	39	9	5	79	73	69	30	8	41	43	3	31	106	40	53	10	7	149	7	30	27	27	923
死者数		1						2						1	1	2	1			2	4	6	3			23
負傷者数	4	8	2	8	4		9	18	55		18	11		3	6	26	7	2			137	51	27	27	423	

11 高齢ドライバー(65歳以上の原付以上運転者)の交通事故

- 当事者種別死者数は、乗用車が7人(70.0%)で最も多く、次いで一般原付車が2人(20.0%)、貨物車が1人(10.0%)であった。
- 発生件数を時間帯別にみると、8～18時で630件(80.9%)と、日中が約8割を占めた。

(1) 高齢ドライバーの交通事故発生状況

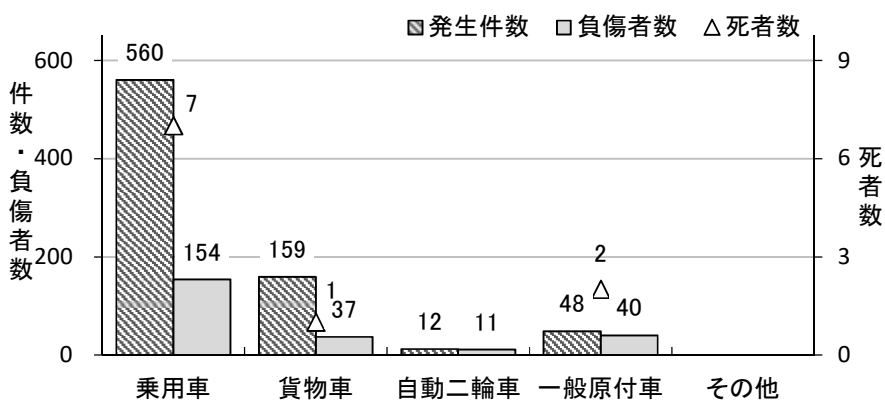
区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
高齢DRの事故	779	10	242	803	8	256	△ 24	2	△ 14
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	42.9	30.3	11.3	40.4	28.6	10.9	(△ 3.0)	(25.0)	(△ 5.5)

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

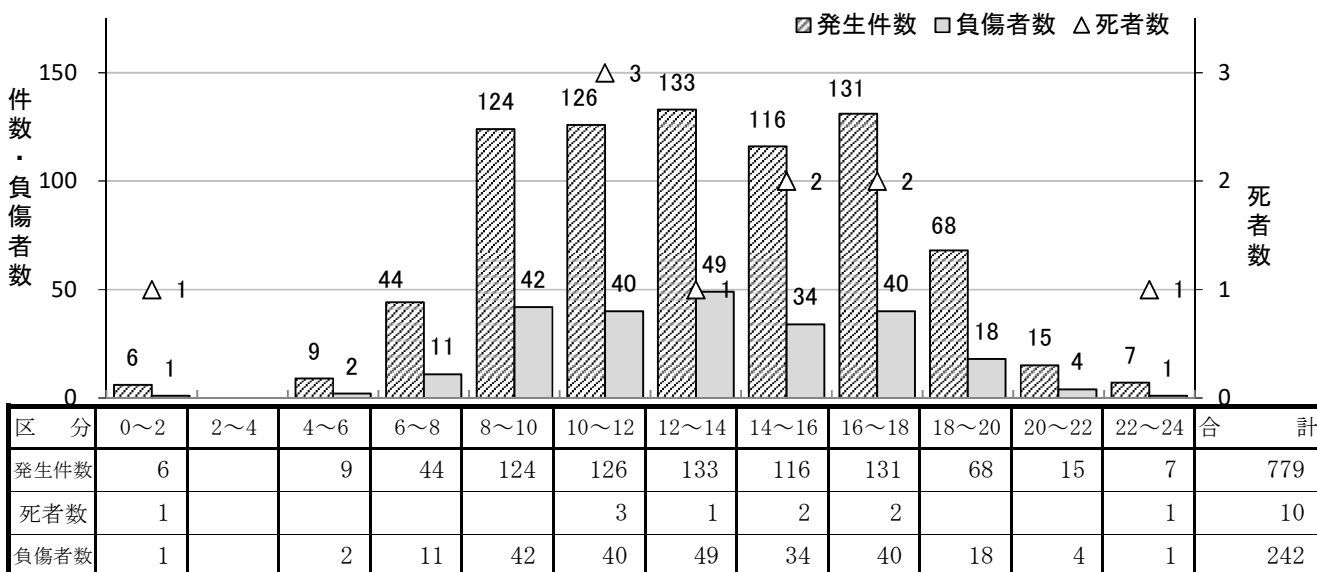
区 分	発生件数	死者数	負傷者数
乗 用 車	560	7	154
貨 物 車	159	1	37
自動二輪車	12	0	11
一般原付車	48	2	40
不明・その他			
合 計	779	10	242



イ 路線別

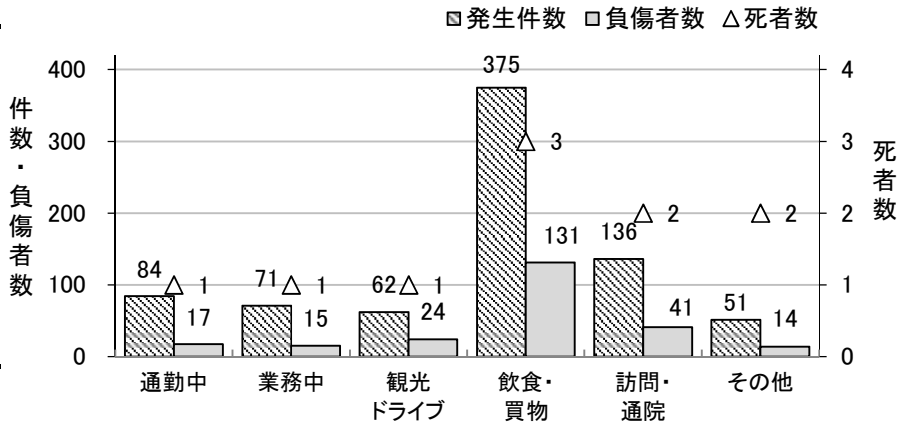
区 分	国道11号	国道55号	国道192号	その他 国道	主要 地方道	一般 県道	市町 村道	高速 その他	合 計
発生件数	24	51	84	54	197	89	218	62	779
死者数		1	1		2	1	1	4	10
負傷者数	7	17	36	18	66	29	61	8	242

ウ 時間帯別



エ 通行目的別

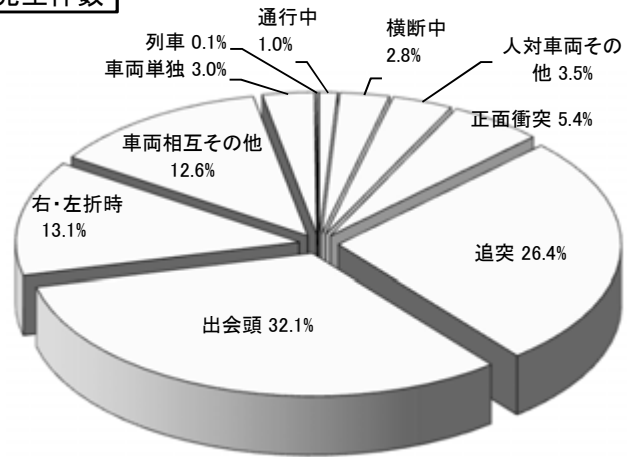
区分	発生件数	死者数	負傷者数
通勤中	84	1	17
業務中	71	1	15
観光・ドライブ	62	1	24
飲食・買物	375	3	131
訪問・通院	136	2	41
その他	51	2	14
合計	779	10	242



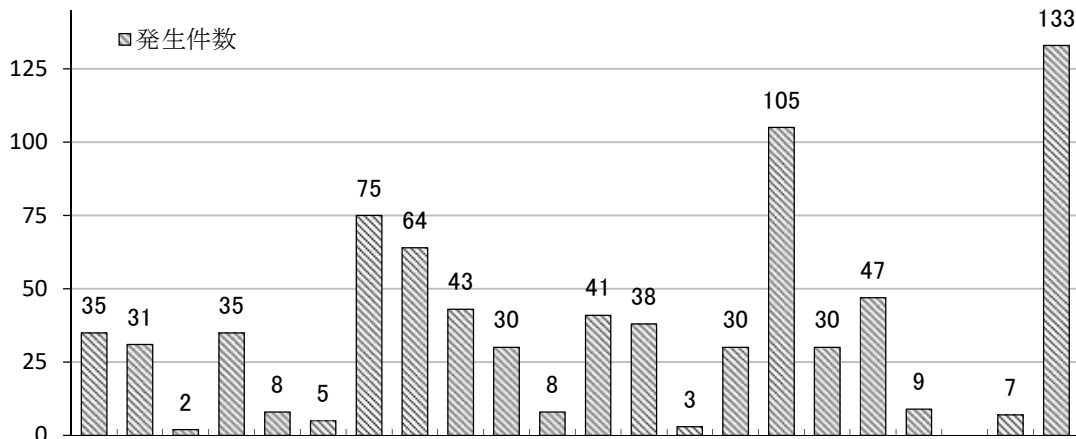
オ 事故類型

区分	発生件数	死者数	負傷者数	
人対車両	通行中	8		
	横断中	22		
	その他	27		
車両相互	正面衝突	42	3	24
	追突	206	1	83
	出会頭	250	1	82
	右・左折時	102		17
	その他	98		29
車両単独	23	4	7	
列車	1	1		
合計	779	10	242	

発生件数



カ 違反別



区分	信号無視	通行区分違反	最高速度違反	横断等禁止	進路変更禁止	追越し違反	右・左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害等	横断自転車妨害	徐行場所違反	一時不停止	過労等運転	運転操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	安全速度	安全運転その他	その他の違反	違反なし	対象外当事者	合計
発生件数	35	31	2	35	8	5	75	64	43	30	8	41	38	3	30	105	30	47	9	7	133		779	
死者数		1												1	1	2	1				2	2		10
負傷者数	1	8	2	4	3	5	11	29				18	6		2	5	16	1	1		0	123	7	242

12 高齢ドライバー(75歳以上の原付以上運転者)の交通事故

- 当事者種別死者数は、乗用車が6人(66.7%)と最も多く、次いで一般原付車が2人(22.2%)であった。
- 発生件数を時間帯別にみると、8～18時で290件(85.5%)と、日中が大半を占めた。

(1) 高齢ドライバーの交通事故発生状況

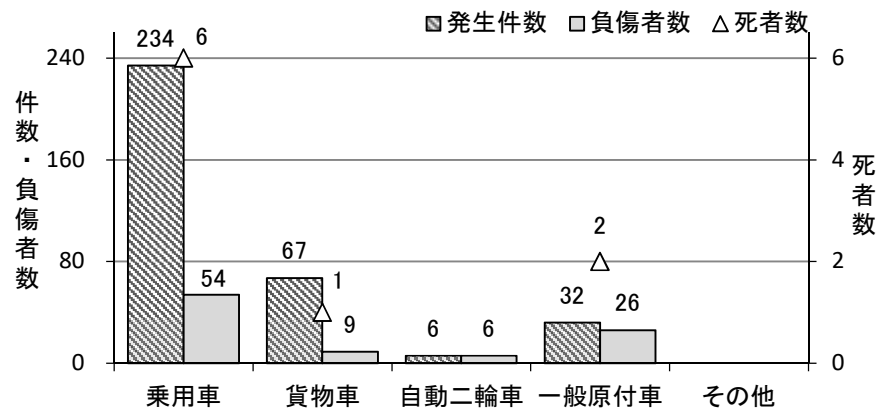
区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
75歳以上DRの事故	339	9	95	339	7	95		2	
全事故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△170	5	△207
構成率(増減率)	18.7	27.3	4.4	17.1	25.0	4.0		(28.6)	

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

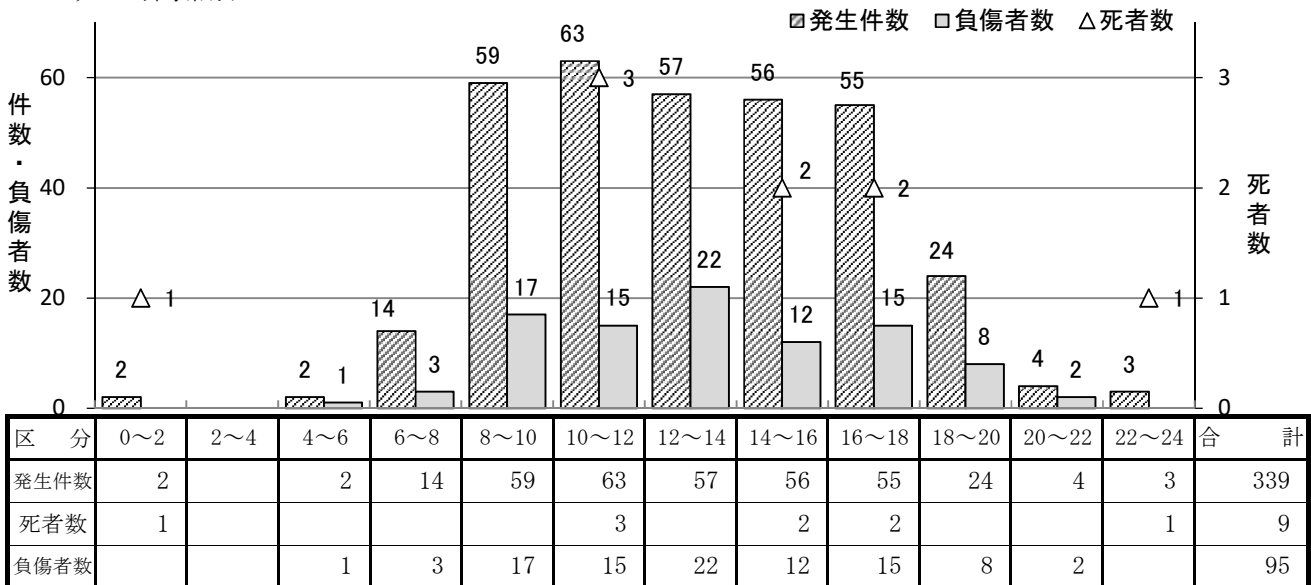
区 分	発生件数	死者数	負傷者数
乗用車	234	6	54
貨物車	67	1	9
自動二輪車	6		6
一般原付車	32	2	26
不明・その他			
合 計	339	9	95



イ 路線別

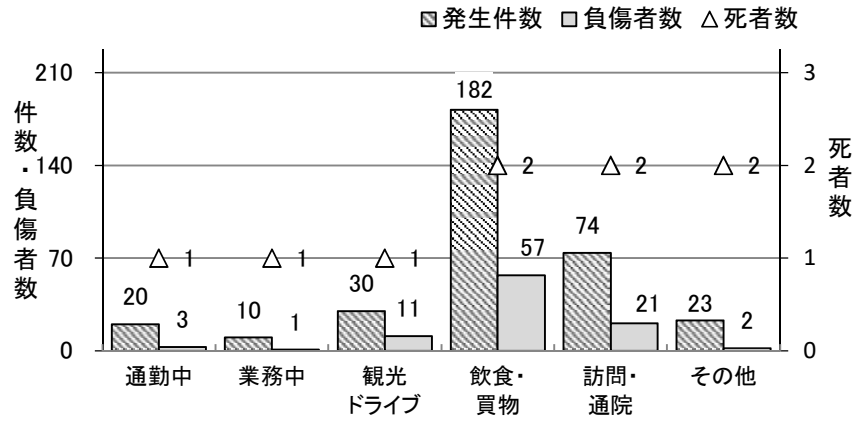
区 分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合 計
発生件数	9	22	30	18	90	37	106	27	339
死者数			1		2	1	1	4	9
負傷者数	3	10	13	1	25	9	33	1	95

ウ 時間帯別



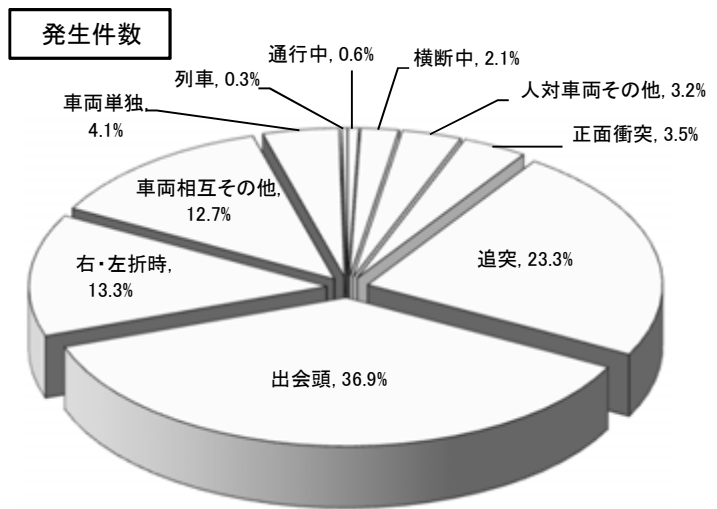
エ 通行目的別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
通勤中	20	1	3
業務中	10	1	1
観光・ドライブ	30	1	11
飲食・買物	182	2	57
訪問・通院	74	2	21
その他	23	2	2
合計	339	9	95

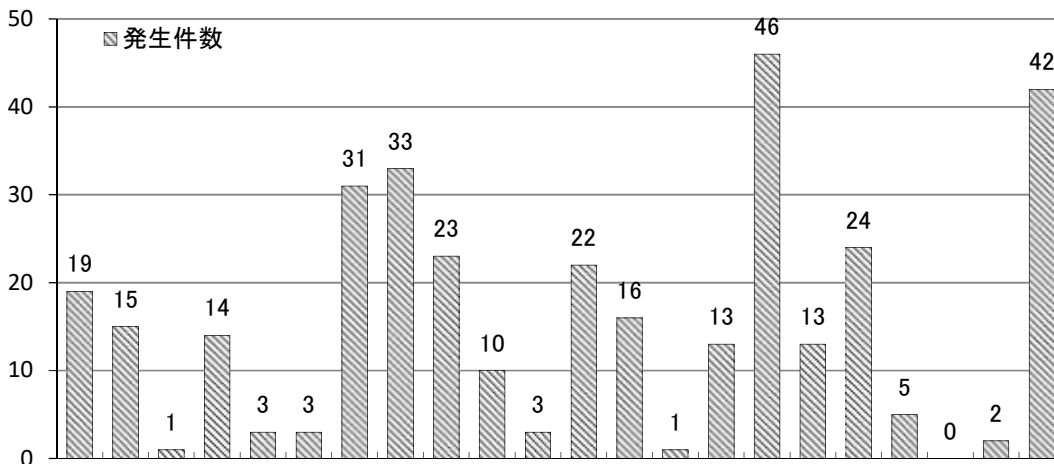


オ 事故類型

区分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	通行中	2	
	横断中	7	
	その他	11	
車両相互	正面衝突	12	2
	追突	79	1
	出会頭	125	1
	右・左折時	45	7
	その他	43	8
車両単独	14	4	
列車	1	1	
合計	339	9	



カ 違反別



区分	信号無視	通行区分違反	最高速度違反	横断等禁止	進路変更禁止	追越し違反	右・左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害等	横断自転車妨害	徐行場所違反	一時不停止	過労等運転	運転操作不適	前方不注意	動静不注視	安全不確認	安全速度	安全運転その他	その他の違反	違反なし	対象外当事者	合計
発生件数	19	15	1	14	3	3	31	33	23	10	3	22	16	1	13	46	13	24	5		2	42		339
死者数		1												1	1	2	1				2	1		9
負傷者数		4	1	3	1		3	7	18			12	1			1	5	1				38		95

13 歩行者の交通事故

- 年齢別発生件数では、65歳以上の高齢者が57件(34.8%)と3分の1を占めた。
- 死者5人中3人(60.0%)は、65歳以上の高齢者であった。
- 路線別発生件数は、市町村道が58件(35.4%)と多かった。
- 事故類型別では、横断中が75件(45.7%)と半数近くを占めており、死者5人のうち1人が道路横断中であった。

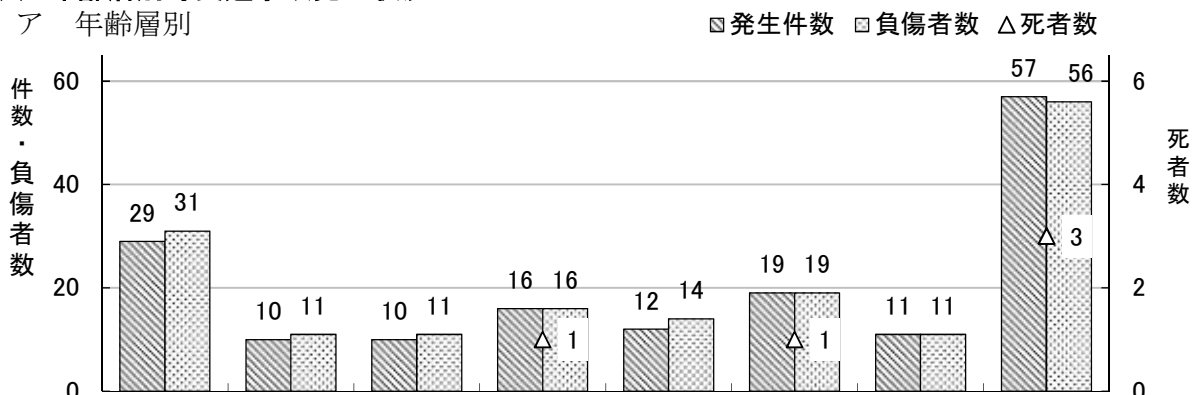
(1) 歩行者の交通事故発生状況

区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
歩行者の事故	164	5	169	180	15	171	△ 16	△ 10	△ 2
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	9.0	15.2	7.9	9.1	53.6	7.3	(△ 8.9)	(△ 66.7)	(△ 1.2)

△は減少を示す。

(2) 年齢層別等交通事故発生状況

ア 年齢層別

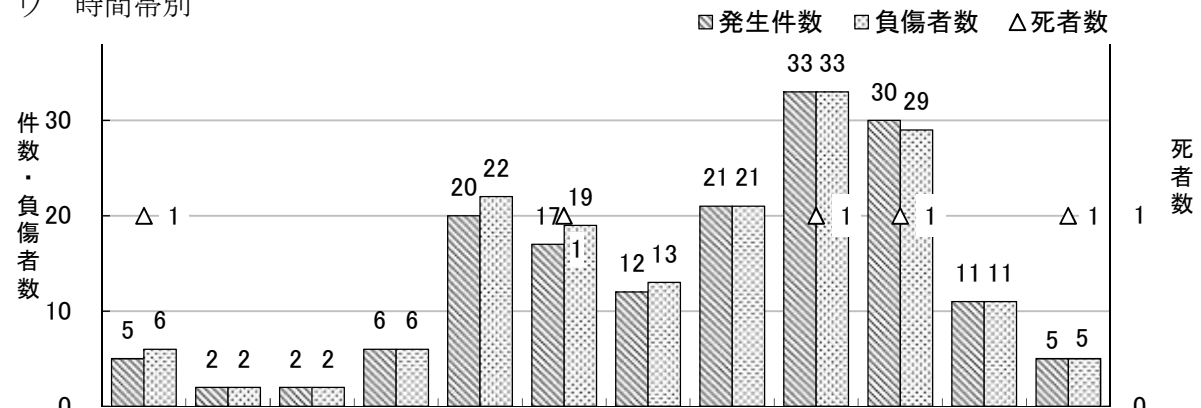


区 分	16歳未満	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合 計
発生件数	29	10	10	16	12	19	11	57	164
死者数				1		1		3	5
負傷者数	31	11	11	16	14	19	11	56	169

イ 路線別

区 分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	その他	合 計
発生件数	4	2	10	10	21	21	58	38	164
死者数				1	1		2	1	5
負傷者数	5	2	10	9	22	22	58	41	169

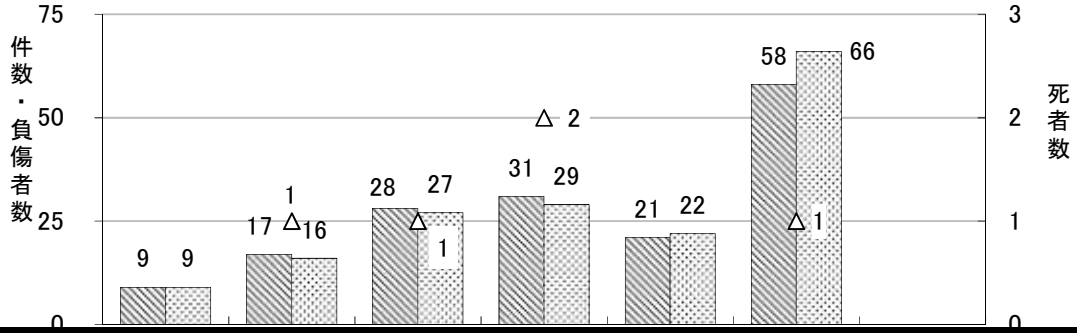
ウ 時間帯別



区 分	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合 計
発生件数	5	2	2	6	20	17	12	21	33	30	11	5	164
死者数	1					1			1	1		1	5
負傷者数	6	2	2	6	22	19	13	21	33	29	11	5	169

エ 自宅からの距離

■ 発生件数 □ 負傷者数 △ 死者数

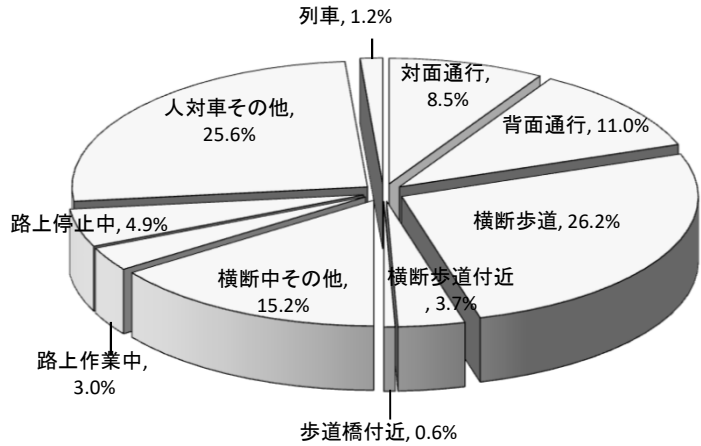


区分	50m以下	100m以下	500m以下	1km以下	2km以下	2km超過	調査不能	合計
発生件数	9	17	28	31	21	58		164
死者数		1	1	2		1		5
負傷者数	9	16	27	29	22	66		169

オ 事故類型

区分		発生件数	死者数	負傷者数
通行中	対面通行	14		14
	背面通行	18	2	16
横断中	横断歩道	43		44
	横断歩道付近	6		6
	歩道橋付近	1		1
	その他	25	1	24
路上作業中		5		6
路上横臥				
路上停止中		8		8
人対車その他		42		46
列車		2	2	
その他				4
合計		164	5	169

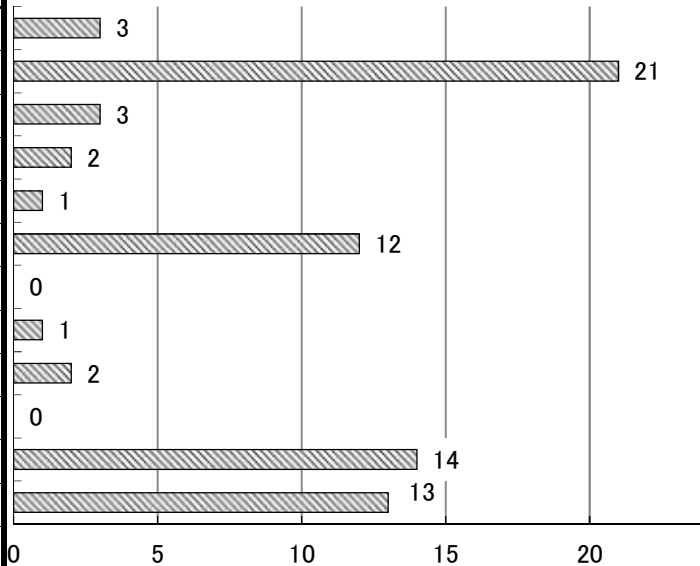
発生件数



カ 違反別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
信号無視	3		3
通行区分	21	2	19
横断歩道外横断	3		3
斜め横断	2		2
駐停車直前直後横断	1		1
走行車両直前直後横断	12	1	11
禁止場所横断			
幼児のひとり歩き	1		1
酩酊・徘徊	2	1	1
路上作業等			
飛び出し	14		14
その他の違反	13	1	12
違反なし	92		92
対象外当事者			10
合計	164	5	169

発生件数



14 自転車の交通事故

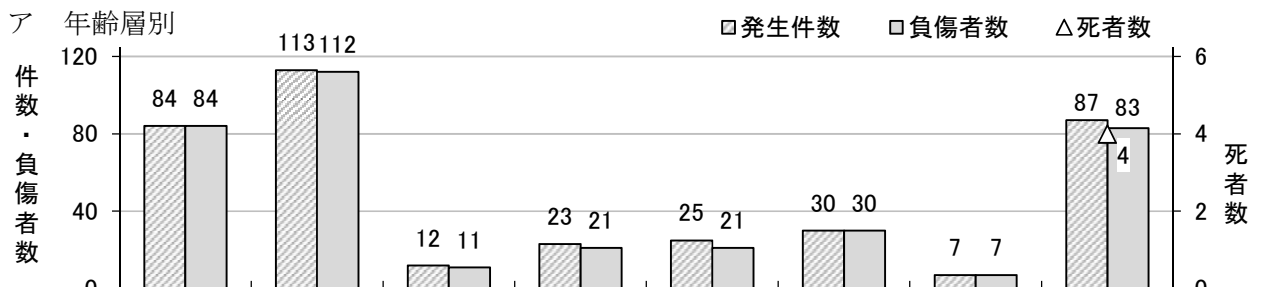
- 年齢層別発生件数では、16～24歳で113件(29.7%)、65歳以上で87件(22.8%)の順に多かった。
- 発生時間帯は16～18時が73件(19.2%)と最も多く、次いで8～10時が64件(16.8%)であった。
- 道路形状別は、交差点が259件(68.0%)と7割近くを占める。
- 死者4人のうち3名はヘルメット非着用(75.0%)であった。

(1) 自転車の交通事故発生状況

区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者
自 転 車 の 事 故	381	4	369	424	3	417	△ 43	1	△ 48
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構 成 率 (増 減 率)	21.0	12.1	17.2	21.3	10.7	17.7	(△ 10.1)	(33.3)	(△ 11.5)

△は減少を示す。

(2) 年齢層別等交通事故発生状況

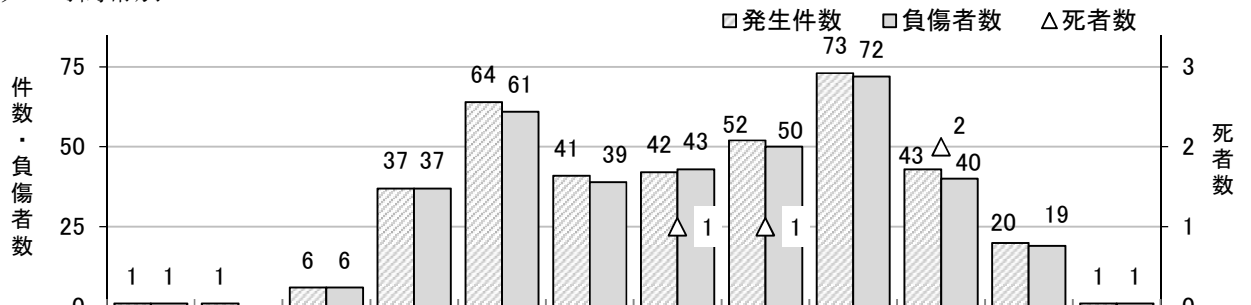


区 分	16歳未満	16～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合 計
発 生 件 数	84	113	12	23	25	30	7	87	381
死 者 数 (うちヘルメット非着用)								4 (3)	4 (3)
負 傷 者 数 (うちヘルメット非着用)	84 (29)	112 (98)	11 (10)	21 (13)	21 (18)	30 (25)	7 (6)	83 (63)	369 (262)

イ 路線別

区 分	国道 11号	国道 55号	国道 192号	その他 国道	主要 地方道	一般 県道	市町 村道	その他	合 計
発 生 件 数	18	25	34	20	66	44	162	12	381
死 者 数					1	2	1		4
負 傷 者 数	17	25	33	20	65	39	159	11	369

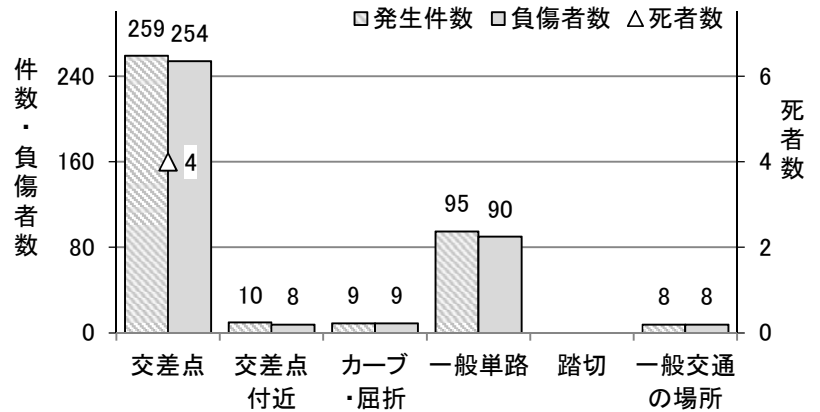
ウ 時間帯別



区 分	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合 計
発 生 件 数	1	1	6	37	64	41	42	52	73	43	20	1	381
死 者 数							1	1		2			4
負 傷 者 数	1		6	37	61	39	43	50	72	40	19	1	369

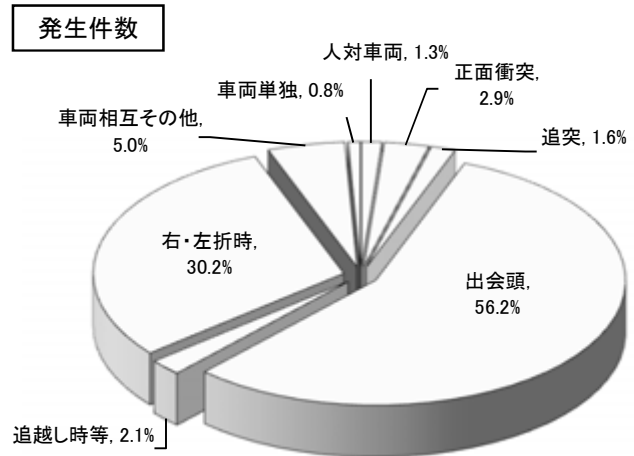
エ 道路形状別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
交差点	259	4	254
交差点付近	10		8
カーブ・屈折	9		9
一般単路踏切	95		90
一般交通の場所	8		8
合計	381	4	369

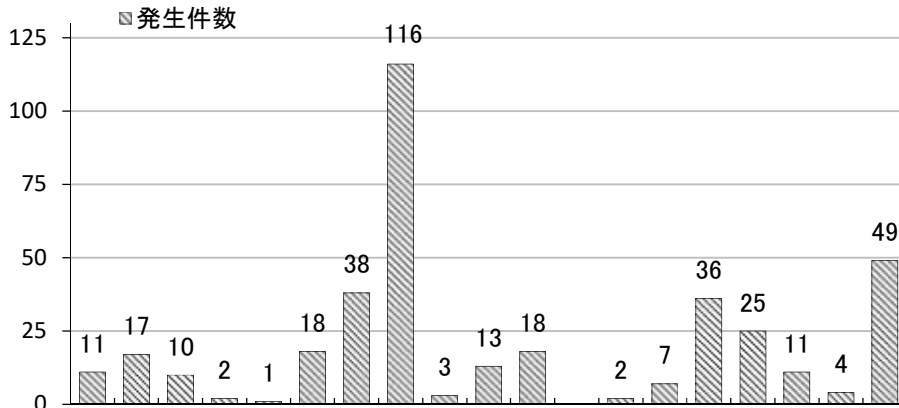


オ 事故類型別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	5		
車両相互	正面衝突	11	8
	追突	6	7
	出会頭	214	3
	追越し時等	8	8
	右・左折時	115	1
その他	19	18	
車両単独	3		4
列車			
合計	381	4	369



カ 違反別



区分	信号無視	通行区分違反	横断等禁止違反	進路変更禁止違反	追越し違反	右・左折違反	優先通行妨害	交差点安全進行	歩行者妨害等	徐行違反	一時不停止	酒酔い運転	運転操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	安全運転その他	その他の違反	違反なし	対象外当事者	合計	
発生件数	11	17	10	2	1	18	38	116	3	13	18	2	7	36	25	11	4	49			381	
死者数							2												2			4
負傷者数	11	15	10	2		17	35	116		13	18	2	5	36	25	11	1	47	5		369	

15 二輪車の交通事故

- 当事者種別件数は、一般原付車の発生件数が122件(51.9%)と最も多く、死者では一般原付車が2人と751cc以上が1人であった。
- 年齢層別は、65歳以上の事故が60件(25.5%)と最も多く、次いで若者(16～24歳)の事故が51件(21.7%)となり、死者では65歳以上が2人、30～39歳が1人であった。
- 事故類型別では出会頭が98件(41.7%)と最も多く、次いで右左折時が60件(25.5%)と多かった。
- 特定小型原付自転車の事故は発生していない。

(1) 二輪車の交通事故発生状況

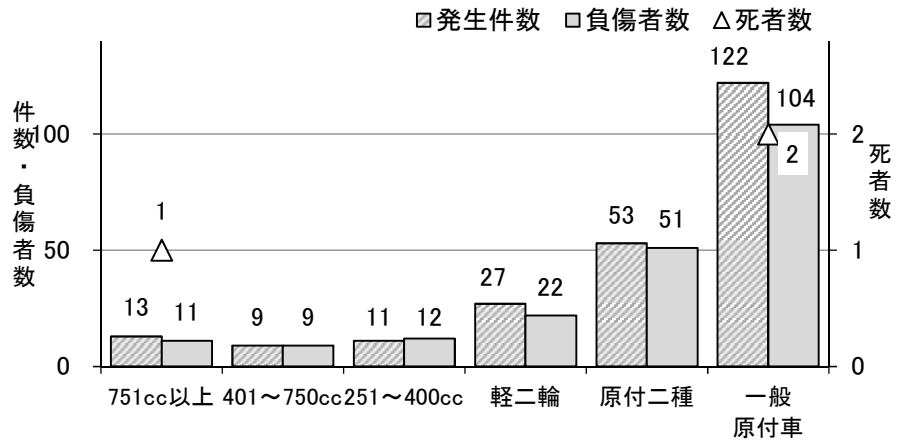
区分	令和6年			令和5年			増減数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
二輪車の事故	235	3	209	253	1	230	△18	2	△21
全事故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△170	5	△207
構成率(増減率)	12.9	9.1	9.7	12.7	3.6	9.8	(△7.1)	(200.0)	(△9.1)

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 当事者種別

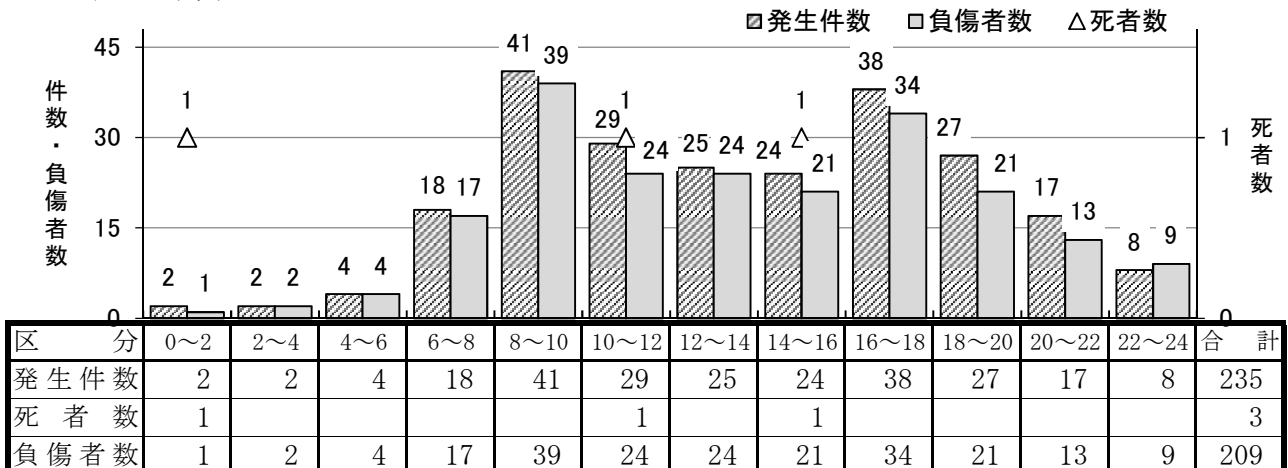
区分	発生件数	死者数	負傷者数
751cc以上	13	1	11
401～750cc	9		9
251～400cc	11		12
軽二輪	27		22
原付二種	53		51
一般原付車	122	2	104
合計	235	3	209



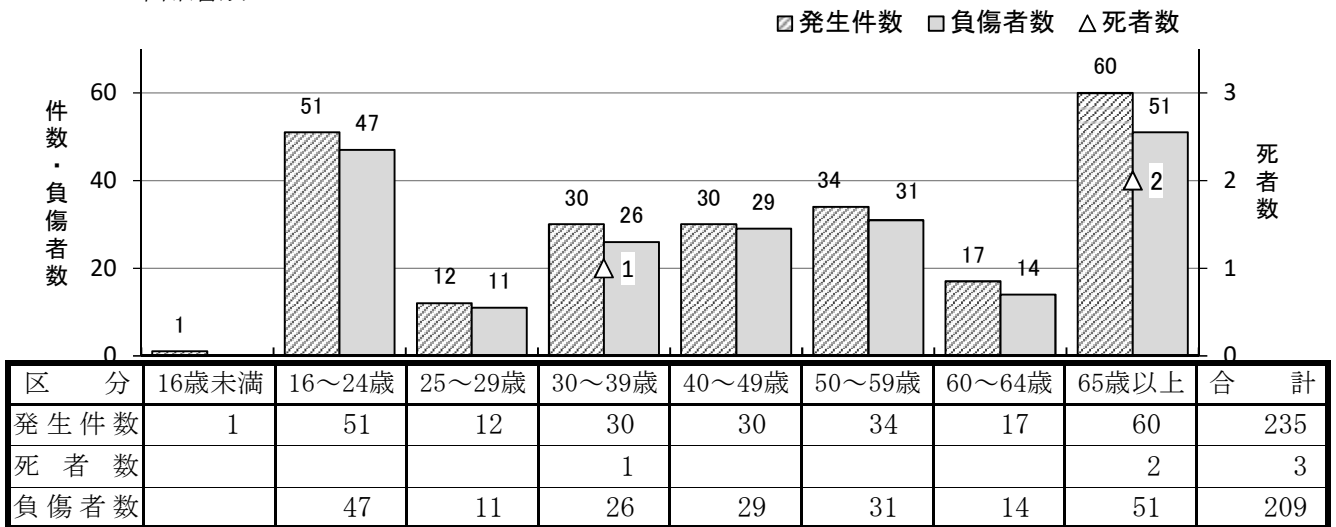
イ 路線別

区分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合計
発生件数	11	11	24	10	48	33	88	10	235
死者数			1		1			1	3
負傷者数	11	10	24	9	40	29	80	6	209

ウ 時間帯別

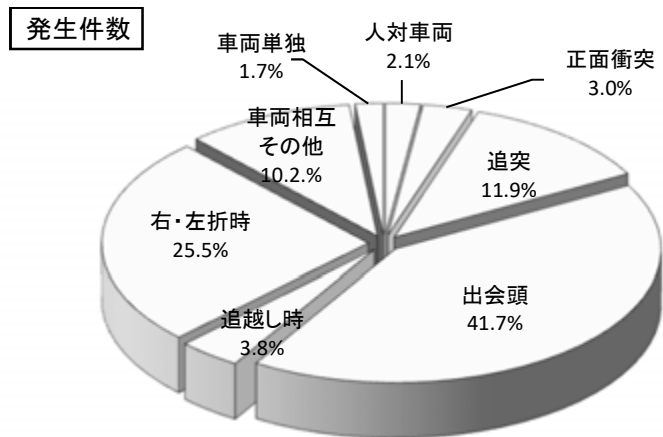


エ 年齢層別

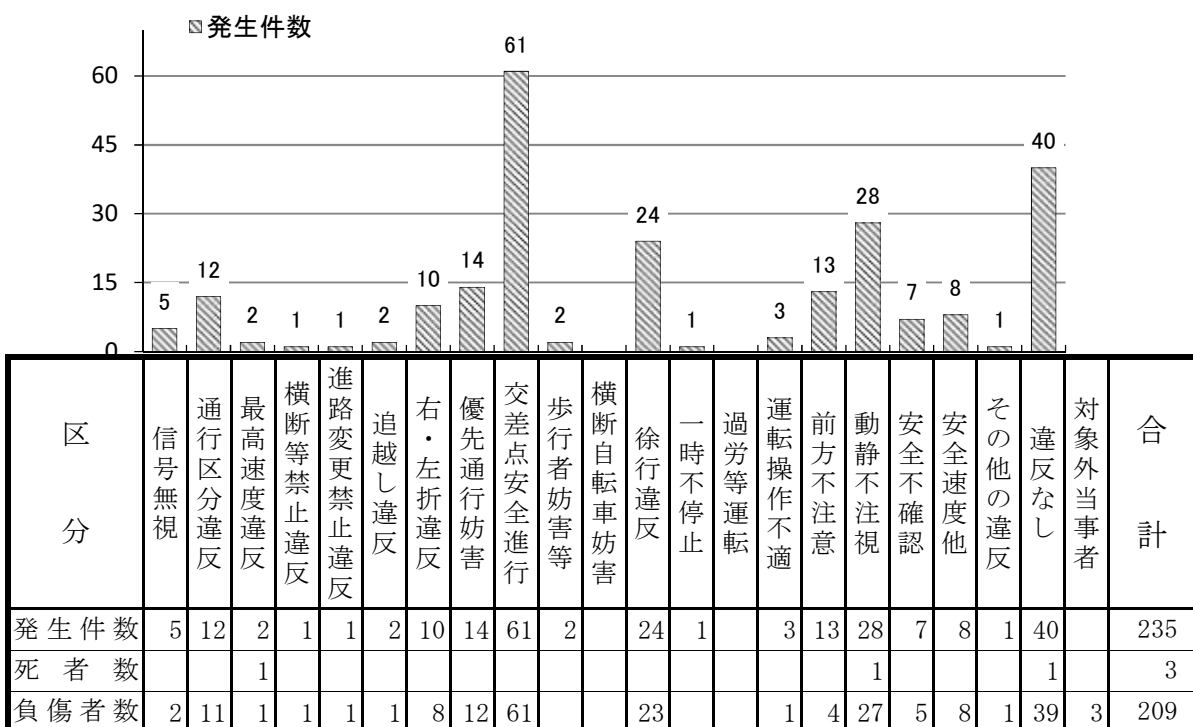


オ 事故類型別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	5		
車両相互	正面衝突	7	6
	追突	28	2
	出会頭	98	1
	追越し時等	9	8
	右・左折時	60	59
その他	24	23	
車両単独	4		3
合計	235	3	209



カ 違反別



16 四輪車の交通事故

- 事故類型別発生件数は、追突が1,135件(40.6%)と最も多く、次いで出会頭が715件(25.5%)で、この2つの事故類型で全体の6割を占めた。死者数では、車両単独が12人(57.1%)と最も多く、次いで正面衝突が8人(38.1%)であった。
- 違反別件数では、前方不注意が481件(17.2%)で最も多く、次いで右左折違反が204件(7.3%)と多く、また、最高速度違反により2人が死亡した。
- 年齢別では、事故死者21人のうち、65歳以上の高齢者が14人(66.7%)と多かった。

(1) 四輪車の交通事故発生状況

区分	令和6年			令和5年			増減数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
第一当事者	1,722	10	81	1,846	8	84	△124	2	△3
第二当事者	1,077	2	982	1,209	1	1,063	△132	1	△81
第三当以下		9	328			379		9	△51
合計	2,799	21	1,391	3,055	9	1,526	△256	12	△135

△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

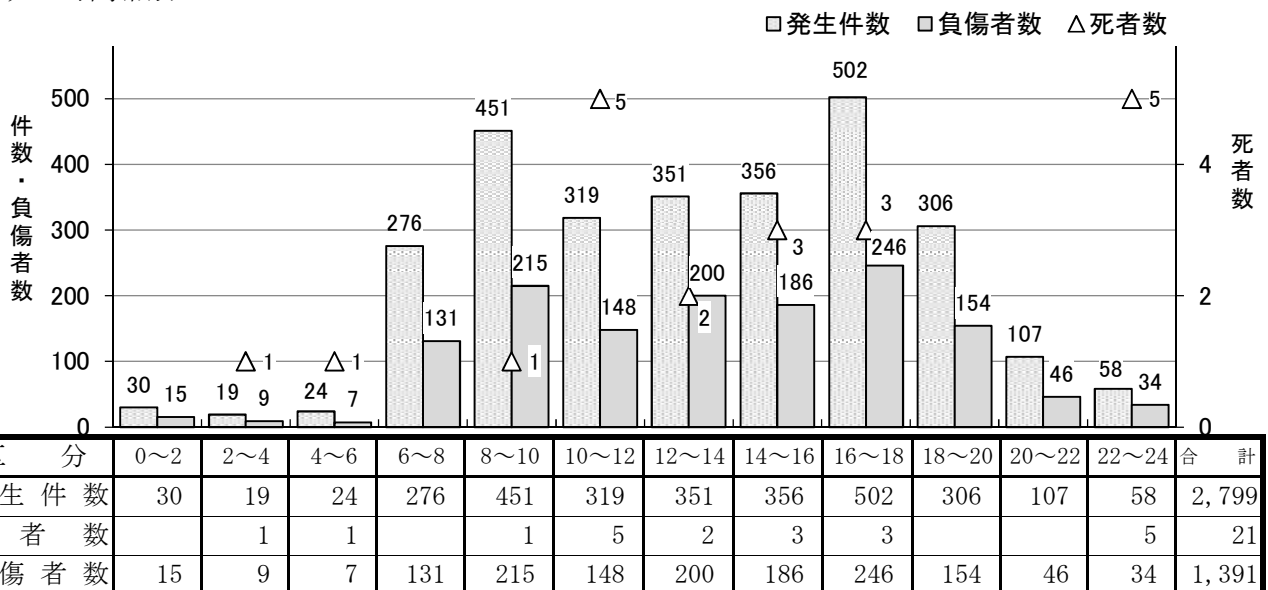
ア 当事者種別

区分	乗用車					貨物車					特等車	合計
	大型	中型	準中型	普通	軽四	大型	中型	準中型	普通	軽四		
発生件数	4	1		1,146	1,159	38	19	56	67	308	1	2,799
死者数				6	12					2		21
負傷者数	2			600	613	10	5	13	21	126	1	1,391

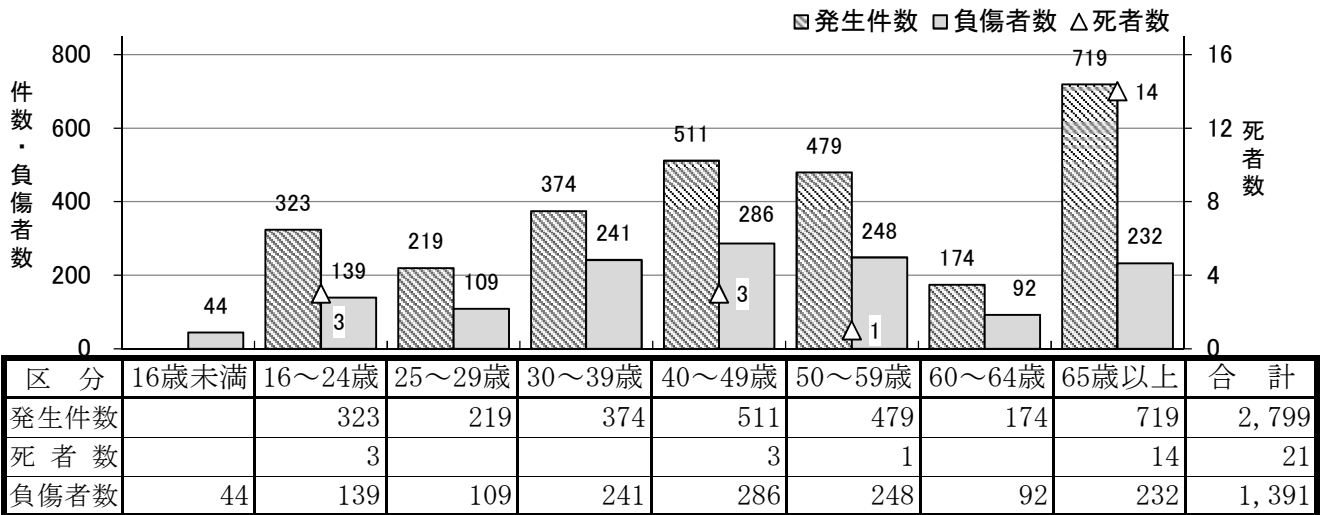
イ 路線別

区分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合計
発生件数	126	229	285	177	753	359	678	192	2,799
死者数	1	2		4	6	1	3	4	21
負傷者数	60	138	143	93	436	177	257	87	1,391

ウ 時間帯別

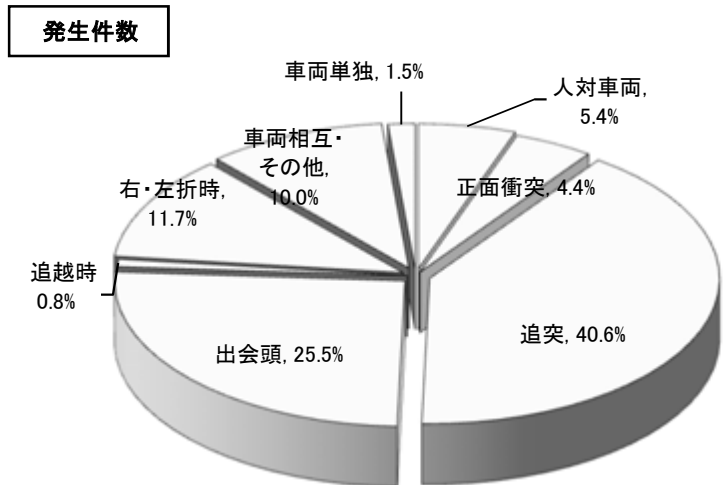


エ 年齢層別

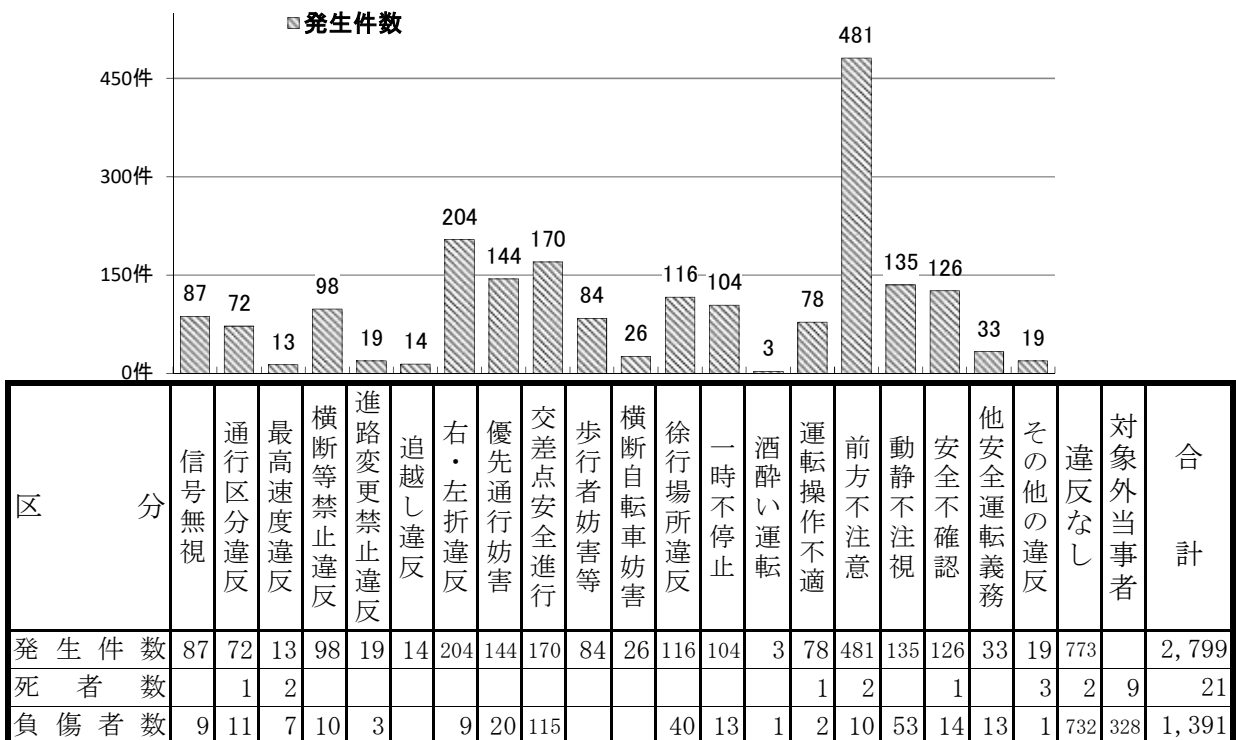


オ 事故類型別

区分	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	152		
車両相互	正面衝突	8	85
	追突	1,135	750
	出会頭	715	271
	追越し時等	23	6
	右・左折時	327	99
	その他	280	145
車両単独	42	12	35
列車	1	1	
合計	2,799	21	1,391



カ 違反別



17 シートベルト着用状況

- 四輪車乗車中の死者21人のうち、シートベルト非着用者は13人(61.9%)で、そのうち10人(76.9%)は着用していれば助かった可能性があった。

(1) 被害状況の前年比

区 分	死 者				負 傷 者			
	着 用	非着用	不明等	合 計	着 用	非着用	不明等	合 計
令和6年	6	13	2	21	1,327	63	1	1,391
構成率	28.6	61.9	0.2		95.4	4.5	0.1	
令和5年	3	6		9	1,458	68		1,526
構成率	33.3	66.7			95.5	4.5		
増 減 数	3	7	2	12	△ 131	△ 5	1	△ 135
増 減 率	100.0	116.7	**	133.3	△ 9.0	△ 7.4	**	△ 8.8

注 着用にはチャイルドシート使用を、不明等には着用対象外(装備なし)を含む。

△は減少を示す。

(2) 当事者種別

区 分	乗 用 車					貨 物 車					特殊車		合 計
	大型	中型	準中型	普通	軽	大型	中型	準中型	普通	軽	大	小	
死 者	着 用			4	1					1			6
	非着用			1	10			1		1			13
	不明等			1	1								2
負 傷 者	着 用			577	583	10	5	12	20	120			1,327
	非着用	2		22	30			1	1	6		1	63
	不明等			1									1

注 着用にはチャイルドシート使用を、不明等には着用対象外(装備なし)を含む。

(3) 乗車位置別

区 分	運 転 席			同 乗 者			チャイルドシート	合 計
	第一当	第二当	第三当以下	前席	後席	その他		
死 者	着 用	2	1		2	1		6
	非着用	6	1		2	4		13
	不明等	2						2
負 傷 者	着 用	73	971	70	146	52	15	1,327
	非着用	7	11		5	38	2	63
	不明等	1						1

注 不明等には着用対象外(装備なし)を含む。

(4) 損傷主部位別

区 分	死 者				負 傷 者				
	着 用	非着用	不明	合 計	着 用	うちチャイルド	非着用	不明	合 計
全 身									
頭 部	2	3		5	53	4	4		57
顔 部					11		2		13
頸 部		2		2	1,012	3	37		1,049
胸 部	4	5	1	10	81	1	4		85
腹 部		2		2	13	1			13
背 部					9	2	2		11
腰 部					86	3	7		93
腕 部					38	1	3		41
脚 部					24		4	1	29
窒息・溺死		1	1	2					
合 計	6	13	2	21	1,327	15	63	1	1,391

注 非着用には着用対象外(装備なし)を含む。

18 無謀運転による交通事故

- 原因別では、信号無視が87件(75.0%)と多数を占めており、死亡事故は最高速度が4件、酒酔い運転、信号無視が各1件であった。
- 年齢層別では、高齢者(65歳以上)が43件(37.1%)と最も多く、次いで16~24歳が22件(19.0%)、50~59歳が12件(10.3%)と多かった。
- 時間帯別では、8~10時が16件(13.8%)と最も多く、次いで10~12時及び14~16時が各15件(12.9%)と多かった。

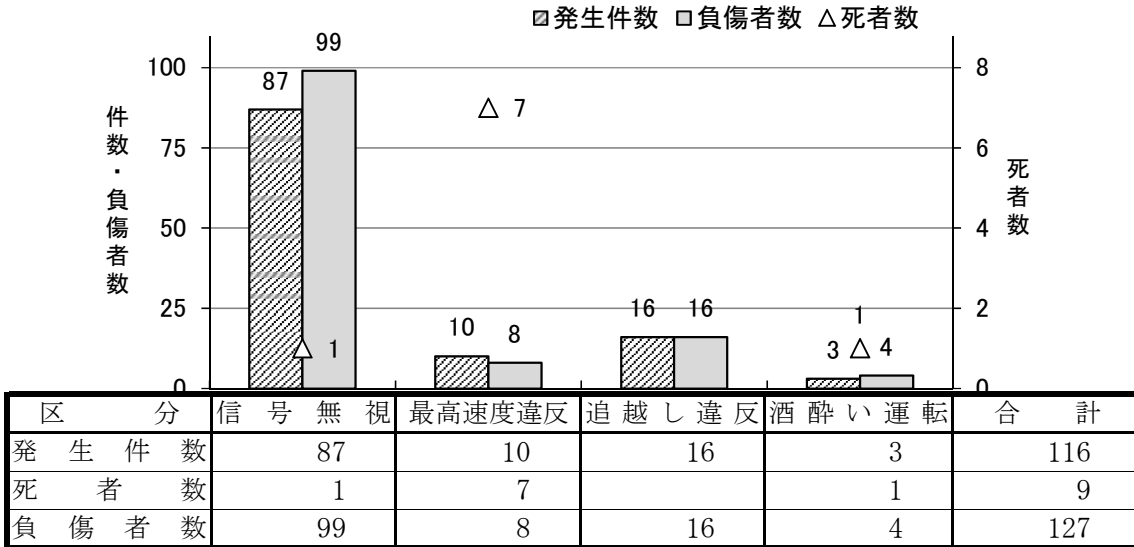
(1) 無謀運転による交通事故発生状況

区分	令和6年			令和5年			増減数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
無謀運転	116	9	127	124	6	141	△8	3	△14
全事故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△170	5	△207
構成率(増減率)	6.4	27.3	5.9	6.2	21.4	6.0	(△6.5)	(50.0)	(△9.9)

注 件数・死者・負傷者は第一当事者による。 △は減少を示す。
 無謀運転：信号無視、速度違反、追越し違反、酒酔い運転（本統計は自転車の違反も計上した）

(2) 原因別等交通事故発生状況

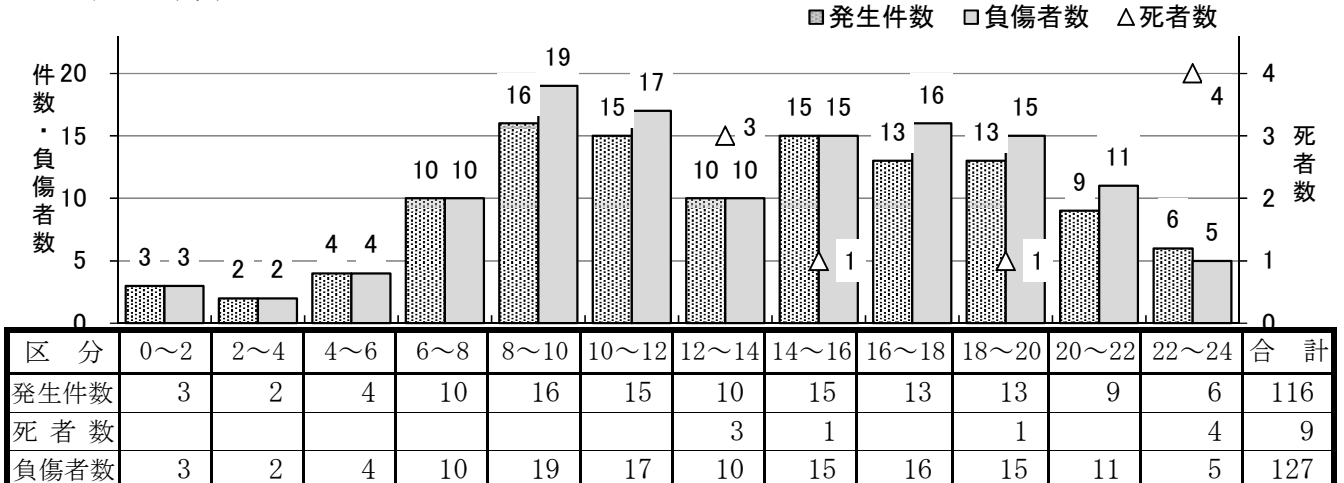
ア 違反別



イ 年齢層別

区分	16歳未満	16~24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	合計
発生件数	3	22	8	9	10	12	9	43	116
死者数		3		1	1			4	9
負傷者数	3	23	9	9	9	15	10	49	127

ウ 時間帯別



19 飲酒運転による交通事故

- 発生件数は19件（前年比－4件）で、死者は2人（前年比＋1人）であった。
- 発生時間帯は、各時間帯に分布しており、10～12時及び18～20時が各4件と最も多く、次いで16～18時が3件と多かった。
- 事故類型では、追突が9件（47.4%）と最も多かった。

(1) 飲酒運転による交通事故発生状況

区 分	令 和 6 年			令 和 5 年			増 減 数		
	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者	件 数	死 者	負 傷 者
飲 酒 運 転	19	2	20	23	1	34	△ 4	1	△ 14
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	1.0	6.1	0.9	1.2	4.3	1.4	(△ 17.4)	(100.0)	(△ 41.2)

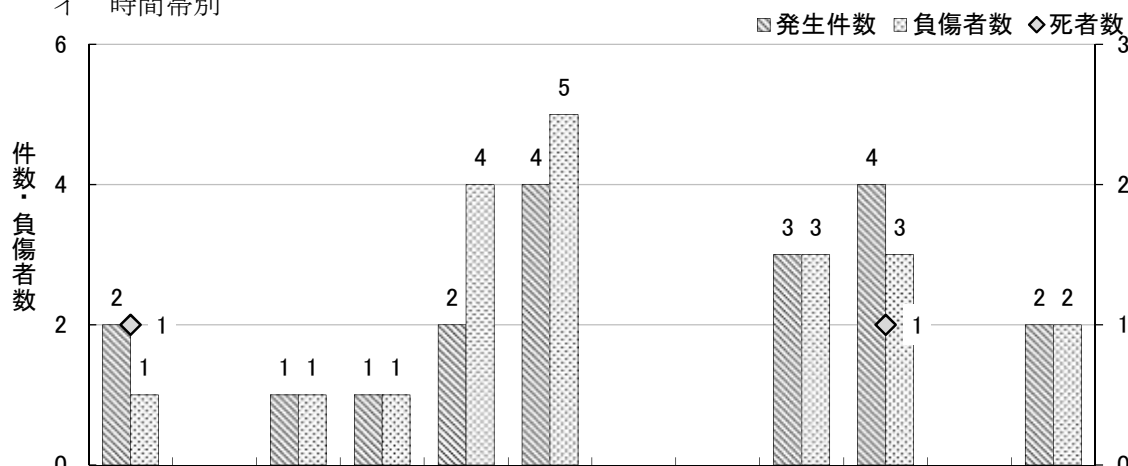
△は減少を示す。

(2) 当事者種別等交通事故発生状況

ア 路線別

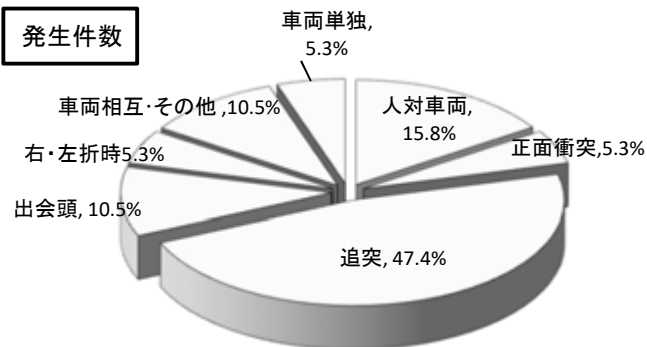
区 分	国道 11号	国道 55号	国道 192号	その他 国道	主要 地方道	一般 県道	市町 村道	その他	合 計
発 生 件 数	1	1	4	1	3		7	2	19
死 者 数					1		1		2
負 傷 者 数	1	3	4	1	2		7	2	20

イ 時間帯別



ウ 事故類型別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
人 対 車 両	3	1	2
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	3
	追 突	9	1
	出 会 頭	2	
	追 越 し 時 等		
	右 ・ 左 折 時	1	1
そ の 他	2		
車 両 単 独	1		1
合 計	19	2	20



20 安全運転管理者選任事業所が関係した交通事故

(運行管理者選任事業所を除く)

- 路線別では、主要地方道を含む県道が142件(43.2%)と最も多く、次いで国道が101件(30.7%)、市町村道が79件(24.0%)と多かった。
- 時間帯別では、6～8時が71件(21.6%)と最も多く、次いで16～18時が70件(21.3%)と多かった。
- 事故類型別では、追突が155件(47.1%)と最も多く、次いで出会頭が73件(22.2%)と多かった。

(1) 安全運転管理者選任事業所の交通事故発生状況

区 分	令和6年			令和5年			増 減 数		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
選任事業所の事故	329		138	349	1	152	△ 20	△ 1	△ 14
全 事 故	1,817	33	2,145	1,987	28	2,352	△ 170	5	△ 207
構成率(増減率)	18.1		6.4	17.6	3.6	6.5	(△ 5.7)	(△ 100.0)	(△ 9.2)

注 件数は第一当事者+第二当事者、死者・傷者は実数である。

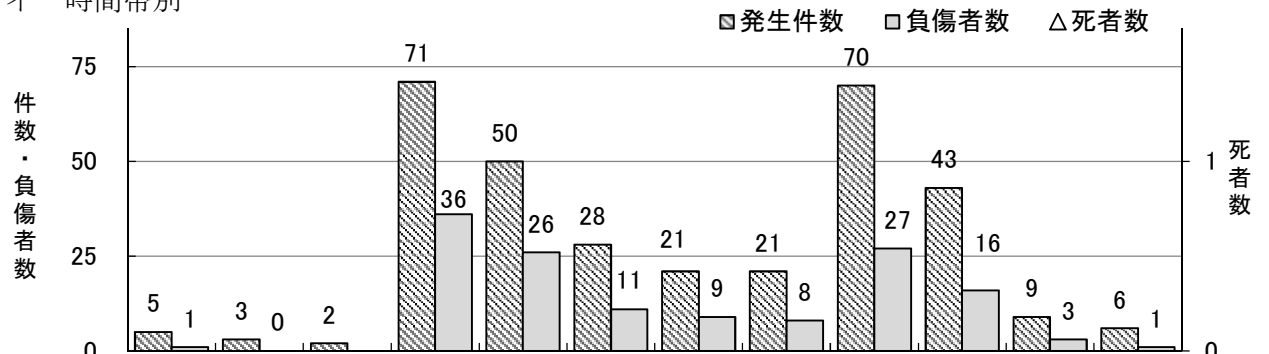
△は減少を示す。

(2) 道路種別等交通事故発生状況

ア 路線別

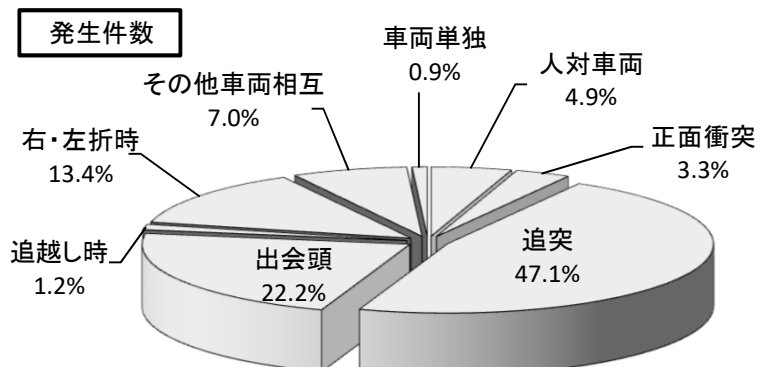
区 分	国道11号	国道55号	国道192号	その他国道	主要地方道	一般県道	市町村道	高速その他	合計
発生件数	24	32	29	16	82	60	79	7	329
死者数									
負傷者数	13	18	10	6	35	27	28	1	138

イ 時間帯別

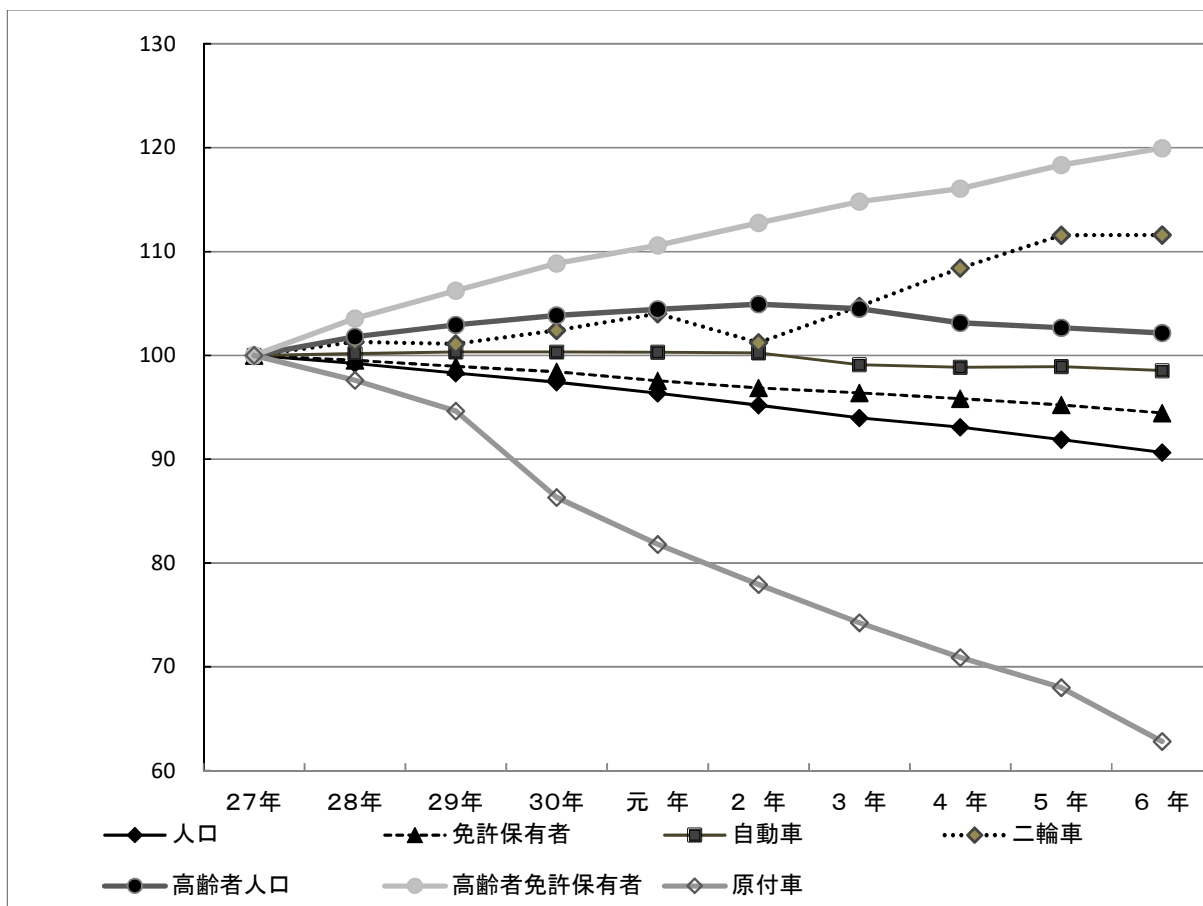


ウ 事故類型別

区 分	発生件数	死者数	負傷者数
人 対 車 両	16		
車 両 相 互	正面衝突		6
	追 突	155	68
	出 会 頭	73	29
	追越し時	4	2
	右・左折時	44	21
	そ の 他	23	11
車 両 単 独	3		1
合 計	329		138



21 交通情勢の推移(平成27年の数値を100とした10年間の推移)



区 分	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	平成 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
人 口	756,063	750,210	743,356	736,475	728,633	719,704	710,585	703,745	694,841	685,357
(人) 指数	100.0	99.2	98.3	97.4	96.4	95.2	94.0	93.1	91.9	90.6
高齢者人口	230,914	235,061	237,688	239,822	241,136	242,299	241,292	238,144	237,035	235,887
(人) 指数	100.0	101.8	102.9	103.9	104.4	104.9	104.5	103.1	102.7	102.2
免許保有者	529,249	526,792	523,736	520,848	516,330	512,726	510,131	507,153	504,065	499,915
(人) 指数	100.0	99.5	99.0	98.4	97.6	96.9	96.4	95.8	95.2	94.5
高齢者免許保有者	134,757	139,550	143,160	146,686	149,047	151,951	154,734	156,420	159,481	161,657
(人) 指数	100.0	103.6	106.2	108.9	110.6	112.8	114.8	116.1	118.3	120.0
自 動 車	609,353	610,322	611,373	611,335	611,134	610,926	603,910	602,346	602,685	600,463
(台) 指数	100.0	100.2	100.3	100.3	100.3	100.3	99.1	98.9	98.9	98.5
二 輪 車	31,725	32,135	32,076	32,495	32,999	32,109	33,219	34,395	35,398	35,403
(台) 指数	100.0	101.3	101.1	102.4	104.0	101.2	104.7	108.4	111.6	111.6
原 付 車	50,709	49,503	47,989	43,778	41,485	39,531	37,648	35,950	34,482	31,859
(台) 指数	100.0	97.6	94.6	86.3	81.8	78.0	74.2	70.9	68.0	62.8

注1 自動車、二輪車は、各年12月末現在。(四国運輸局、市町村調べ)

2 原付車は、各年12月末現在(市町村調べ)で、特定小型原付自転車を含む。

3 人口は、平成27年は国勢調査(徳島県統計戦略調べ)、令和3年は12月1日現在の推計人口、それ以外は各年10月1日現在推計人口。

4 免許人口は、各年12月末現在。

令和7年使用交通安全年間スローガン

- 運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの

守ろうよ チャイルドシートで 子の未来

- 歩行者・自転車・特定小型原動機付自転車利用者に呼びかけるもの

危険です ながらスマホで 踏むペダル

- こどもたちに交通安全を呼びかけるもの

青だけど 自分の目で見て たしかめて

徳島県交通安全メインタイトル

阿波の道 ゆずる心と 待つゆとり

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

※道路交通法改正により、R5.4.1 ヘルメット着用を努力義務化、R6.11.1 酒気帯び運転、携帯電話使用等を罰則化

シートベルト着用率

(令和6年10～12月調査)

一般道路	運転者	助手席同乗者	後部席同乗者
徳島県 (前年)	98.7% (98.7%)	92.4% (88.8%)	42.6% (39.7%)
全国 (前年)	99.2% (99.2%)	96.8% (97.1%)	45.5% (43.7%)

高速道路	運転者	助手席同乗者	後部席同乗者
徳島県 (前年)	98.7% (99.1%)	94.3% (98.0%)	76.0% (87.7%)
全国 (前年)	99.6% (99.6%)	98.8% (98.6%)	79.7% (78.7%)